

1. 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム				握力(筋力)	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
				50m走	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
				持久走(男子:1,500m、女子:1,000m)	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
				立ち幅跳び	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
				ソフトボール投げ	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
				ハンドボール投げ	体力・運動能力調査/文部科学省	(昭和60年ごろの水準) (今後5年間、向上傾向を維持)	昭和60年との比較が可能な指標	②
中間アウトカム	1-(1) 子どもが積極的に運動遊び等を通じてスポーツに親しむ習慣や意欲が養われ、体力が向上する	「全国体力・運動能力等調査」等による検証を行いつつ、子どもが積極的に運動遊び等を通じてスポーツに親しむ習慣や意欲を養い、体力の向上を図る。	子どもが積極的に運動遊び等を通じてスポーツに親しんでいるか また、それによって体力が向上しているか (体力の向上については、最終アウトカムでの指標で計測する)	運動やスポーツの実施時間	全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省 「ふだんの1週間について聞きます。学校、学校外で1日の運動やスポーツをしている時間を合計すると、おおよそどのくらいしていますか(学校の体育の授業をのぞきます)」		「運動やスポーツ」に遊びの要素も入っていると解釈できるか。	③
				運動やスポーツをすることが好きと答える子どもの割合	全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省 「運動やスポーツをすることは好きですか」 「小学校1・2年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが好きでしたか」 「小学校入学前は運動遊びや体を動かすことが好きでしたか」 「小学校入学前は運動遊びや体を動かすことが好きでしたか」		「運動やスポーツ」に遊びの要素も入っていると解釈できるか 同調査には、「小学校1・2年生のころは運動やスポーツ、運動遊びなどをすることが好きでしたか」、「小学校入学前は運動遊びや体を動かすことが好きでしたか」との質問あり(平成25年度のみ)	③
直接アウトカム	1-(1)-1 子どもが体力向上に向けた取組における検証改善サイクルが確立される	国及び地方公共団体は、各地域の教育委員会や学校等が行う「全国体力・運動能力等調査」等に基づいたすべての子どもの体力向上に向けた取組において検証改善サイクルの確立を促進する。 その際、子どもの体力の重要性に関し、保護者に対する理解促進が有効であることから、保護者が参加する取組を推進することから、積極的にスポーツを行わない子どもが多くいることから、特にその傾向が中学校段階で顕著となる女子を対象にして、スポーツの楽しさや喜びを味わうことができるようにすることに重点を置く。	国及び地方公共団体	子どもの体力向上に向けた取組における検証改善サイクルが確立されているか	全国体力・運動能力等調査の結果を踏まえた取組の実施状況	平成25年度のみ 学校質問紙に「全国体力・運動能力等調査の結果を踏まえた取組をしていますか」の質問事項あり	「子どもの体力向上に向けた取組における検証改善サイクルの確立」の定義が不明。原文の「その際」以降に記載してある内容を指標(具体形)とする考え方もあるが、これは検証改善サイクルを確立する上での留意事項に相当するものであるため、パターン②には相当しないものとして整理。  「その際」以降について測る指標としては、以下がある。 ・運動・スポーツに保護者と子どもが一緒に参加率(文部科学省委託「おやこ元気アップ!事業」平成24年度実施報告書/(財)日本レクリエーション協会参加者アンケート) ・運動やスポーツをすることは好きと答える中学生女子の割合(全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書/文部科学省 「運動やスポーツをすることは好きですか」)	④
直接アウトカム	1-(1)-2 全国的に幼児期からの体力向上に向けた取組の普及啓発がなされる	国は、幼児期における運動指針をもとに実践研究を実施すること等を通じて、全国的に幼児期からの体力向上に向けた取組を促進するための普及啓発を推進する。	国	幼児期からの体力向上に対する取組の普及啓発がなされているか	幼児期からの体力向上に対する取組の認知度	※新たな調査が必要か		③
直接アウトカム	1-(1)-3 幼児期から体を動かした遊びに取り組む習慣や望ましい生活習慣を身に付けさせるための取組が行われる	地方公共団体等においては、幼児期における運動指針を踏まえ、地域の実情に応じた、幼児期から体を動かした遊びに取り組む習慣や望ましい生活習慣を身に付けさせるための取組を行うことが期待される。	地方公共団体等	幼児期から体を動かした遊びに取り組む習慣を身につけさせるための取組が実施されているか	幼児期から体を動かした遊びに取り組む習慣を身につけさせるための取組の実施状況	※新たな調査が必要か	「平日の運動やスポーツの実施時間」等とすると、1-(1)と同じになってしまう。  関連指標として「自身の子どもの頃と比較して、今の子どものスポーツや外遊びの環境はどのようになつたと感じるか」(体力・スポーツに関する世論調査/内閣府)	④
				幼児期から望ましい生活習慣を身につけさせるための取組が実施されているか	幼児期から望ましい生活習慣を身につけさせるための取組の実施状況	※新たな調査が必要か	望ましい生活習慣自体を測る指標としては、以下がある。 ・朝食の摂取状況 ・1日の睡眠時間 ・テレビ等の視聴時間 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省)	④

1. 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	1-(1)-4 年齢や性別に応じたスポーツの促進や体力向上方策の中で、スポーツ医・科学の積極的な活用が図られる	国及び地方公共団体	年齢や性別に応じたスポーツの促進や体力向上方策の中で、スポーツ医・科学が活用されているか	年齢や性別に応じたスポーツの促進や体力向上方策の中で、スポーツ医・科学の活用状況	※新たな調査が必要か		スポーツ医・科学が活用されている状況をどのように定義するかが不明	④
直接アウトカム	1-(1)-5 地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握される	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握されているか	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズ調査の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	1-(1)-5 地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が推進される	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が実施されているか	公共スポーツ施設における障害者への配慮「スタッフ用の障害者対応マニュアル等の整備」をしている市町村の割合	『健全者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業(地域における障害者のスポーツ・レクリエーション活動に関する調査研究)』報告書/笹川スポーツ財団		1-(3)-9、2-(1)-10と同じ	②
中間アウトカム	1-(2) 学校の教育活動全体を通じて児童生徒がスポーツの楽しさや喜びを味わえる	国	児童生徒が学校の体育の授業を楽しんでいるか	学校の体育の授業が楽しいと感じる児童生徒の割合	全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省 「体育の授業は楽しい」		特定の生徒の体育に対する感じ方の変化(元々は楽しくないと感じていたが、後に楽しく感じるようになったという状況の変化)をとらえるという方法も考えられる。(平成25年度調査では「小学校入学前は運動遊びや体を動かすことが得意でしたか」「小学校入学前は運動遊びや体を動かすことが好きでしたか」を調査)	①
直接アウトカム	1-(2)-1 学習指導要領に基づく発達の段階に応じた指導内容が定着する	国	学習指導要領に基づく発達の段階に応じた指導内容が定着しているか	教員の実技指導研修の実施件数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-1 教員の指導力向上が図られる	地方公共団体	教員の指導力が向上しているか	教員研修会の開催件数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-2 健康や安全、障害者に配慮した体育の授業や運動部活動の指導・経営・調整に必要な確かな力量等を備えた教員が養成される	大学	健康や安全、障害者に配慮した体育の授業や運動部活動の指導・経営・調整に必要な確かな力量等を備えた教員が養成されているか	健康や安全、障害者に配慮した体育の授業や運動部活動の指導・経営・調整に必要な確かな力量等を備えた教員の養成人数	※新たな調査が必要か		求められる力量を有する教員の定義が明確になっていない。代替案として、手段として挙げられている「学校現場との連携」、「カリキュラムや学習方法の一層の改善を測る」とを指標として設定することも考えられるが、いずれも定義が困難。まずは、指標(具体形)に示す指標を測定する方法の検討が必要。	①
直接アウトカム	1-(2)-3 体育の専科教員の配置を推進しながら、学校の教育活動全体を通じて、体育に関する活動の充実が図られる	地方公共団体	体育の専科教員を配置しているか	学校における体育専科教員の配置率	全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省		体育に関する活動が充実しているかという点については中間アウトカムと同じであるため、直接アウトカムとしては設定しない。	②
直接アウトカム	1-(2)-4 地域での教育支援体制が強化される	国	地域での教育支援体制が強化されているか	体育の授業等の計画に地域のスポーツ指導者を活用している小学校の割合(=体育の授業等の計画に地域のスポーツ指導者を活用している小学校数/小学校数)	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-4 地域のスポーツ指導者等が積極的に活用される	地方公共団体	地域のスポーツ指導者等が積極的に活用されているか	小学校体育活動コーディネーターの派遣者数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-4 地域のスポーツ指導者等が積極的に活用される	地方公共団体	地域のスポーツ指導者等が積極的に活用されているか	地域のスポーツ指導者の活用状況	※新たな調査が必要か			④

1. 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	1-(2)-5 安全かつ効果的な指導がなされる	地方公共団体	指導体制の充実が図られているか	地域の指導者等の活用状況	※新たな調査が必要か			④
			施設等が整備されているか	公立中学校武道場整備率	文部科学省調べ			②
		国	武道等の指導の充実を図る取組の支援がなされているか	武道等の指導の充実を図る取組に対する支援の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	1-(2)-6 生徒のスポーツに関する多様なニーズに応えた中学校及び高等学校の運動部活動の充実が促進され、生徒の運動部活動への参加機会が充実する	国	運動部活動への参加機会が充実しているか	中学校における運動部活動の参加率 高等学校における運動部活動の参加率	中学校:(財)日本中体連調べ 高等学校:(財)日本高体連調べ及び(財)日本高野連調べ		1-(2)-6と1-(2)-7は主体が違うだけで同じアウトカムか 「参加機会の充実」は明確に定義されていないが、原文において「加入率が低い女子」に言及しているため、参加率を指標として設定	③
直接アウトカム	1-(2)-7 児童生徒の多様なニーズに応える運動部活動が推進される	地方公共団体	運動部活動が児童生徒の多様なニーズに応えているか	中学校における運動部活動の参加率 高等学校における運動部活動の参加率	中学校:(財)日本中体連調べ 高等学校:(財)日本高体連調べ及び(財)日本高野連調べ		1-(2)-6と1-(2)-7は主体が違うだけで同じアウトカムか	③
直接アウトカム	1-(2)-8 学校体育団体等のスポーツ団体において、主催する大会等について、国や地方公共団体と協議しながら総合型クラブで活動する生徒等の参加を認めたり、地域スポーツクラブの大会との交流大会を実施したりするなど、柔軟な対応が図られる	学校体育団体等スポーツ団体	学校体育団体等のスポーツ団体において、主催する大会等について、国や地方公共団体と協議しながら総合型クラブで活動する生徒等の参加を認めたり、地域スポーツクラブの大会との交流大会を実施したりするなど、柔軟な対応が図られるよう検討されているか	スポーツ団体が主催する大会等のうち、総合型クラブで活動する生徒の参加を認めている割合 (=総合型クラブで活動する生徒の参加を認めている大会等の数/スポーツ団体が主催する大会等の数)	※新たな調査が必要か			②
				スポーツ団体が主催する大会等のうち、地域スポーツクラブの大会との交流大会を行っている割合 (=地域スポーツクラブの大会との交流大会を行う大会等の数/スポーツ団体が主催する大会等の数)	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-9 学校の体育に関する活動を安心して行うことができる	国及び地方公共団体	児童生徒が学校の体育に関する活動を安心して行っているか	学校の体育に関する活動を安心して行うことができると答える児童生徒の割合 (=学校の体育に関する活動を安心して行うことができると答える児童生徒/児童生徒数)	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	1-(2)-10 災害共済給付業務から得られる学校の管理下における災害事例について、調査・分析が行われ、学校関係者等に情報提供が行われる	独立行政法人日本スポーツ振興センター	災害共済給付業務から得られる学校の管理下における災害事例について、調査・分析が行われ、学校関係者等への情報提供がなされているか	災害共済給付業務から得られる学校の管理下における災害事例についての調査・分析の実施状況	※新たな調査が必要か			④
				学校関係者等への情報提供の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	1-(2)-11 障害のある児童生徒の学校の体育に関する活動について、障害の種類や程度に応じて参加できるようにする	国	障害のある児童生徒が、学校の体育に関する活動について、障害の種類や程度に応じて参加できているか	障害のある児童生徒の学校の体育に関する活動への参加率 (=体育に関する活動に関する活動に参加する、障害のある児童生徒の数/障害のある児童生徒の数)	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	1-(2)-12 障害のある児童生徒の学校の体育に関する活動が推進される	地方公共団体	障害のある児童生徒の学校の体育に関する活動が推進されているか	障害のある児童生徒の学校の体育に関する活動の推進状況	※新たな調査が必要か		指標(理念形)を直接測ることも困難であるが、原文で手段にあたる「学校と地域のスポーツ関係者等との連携」についても定義が困難	④
直接アウトカム	1-(2)-13 障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じて適切な教育的支援が行われる	学校	障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援が実施されているか	「個別の教育支援計画」の作成率 (=「個別の教育支援計画」の作成を行う学校数/学校数)	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	1-(2)-13 障害の有無にかかわらず、ともに体を動かす喜びを味わうとともに交流を深める取組が行われる		「交流及び共同学習」を行う際に、障害の有無にかかわらず、ともに体を動かす喜びを味わい、交流が深められているか	「交流及び共同学習」を行う際に、障害の有無にかかわらず、ともに体を動かす喜びを味わい、交流が深められているか (=障害の有無にかかわらず、ともに体を動かす活動が楽しいと答える児童生徒数/児童生徒数)	※新たな調査が必要か			③
直接アウトカム	1-(2)-14 子どもが楽しく安全にスポーツに親しめる環境が創り出される	国	子どもが楽しく安全にスポーツに親しめる環境が創り出されているか	学校施設の耐震化率 芝生化整備率	公立学校施設の耐震改修状況調査/文部科学省 文部科学省調べ		体育施設のみの耐震化率があるか	② ②



1. 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	1-(2)-15 耐震化やグラウンドの芝生化等の学校体育施設が充実する	地方公共団体においては、耐震化やグラウンドの芝生化等の学校体育施設の充実に努めることが期待される。	地方公共団体	学校体育施設の耐震化が行われているか	学校施設の耐震化率	公立学校施設の耐震改修状況調査/文部科学省	体育施設のみの耐震化率があるか	②
				学校グラウンドの芝生化が行われているか	芝生化整備率	文部科学省調べ		②
中間アウトカム	1-(3) 地域のスポーツ環境の充実により、子どものスポーツ機会が向上する	—	地域のスポーツ環境が充実し、子どものスポーツ参加機会が向上しているか	子どもの地域スポーツへの参加率 (=地域スポーツに参加したことがある子どもの数/子どもの数)	※新たな調査が必要か			③
直接アウトカム	1-(3)-1 積極的にスポーツを行わない子どもに対して魅力ある活動を提供し、子どものスポーツ環境が充実する	国は、中学校女子をはじめ積極的にスポーツを行わない子どもに対して魅力ある活動を提供し、子どものスポーツ環境の充実を図るため、総合型クラブやスポーツ少年団をはじめとした地域における子どもの多様なスポーツ機会を充実させるための取組を推進する。	国	子どものスポーツ環境が充実しているか	運動やスポーツの実施時間(中学校女子)	全国体力・運動能力、運動習慣等調査/文部科学省 「ふだんの1週間について聞きます。学校、学校外で1日の運動やスポーツをしている時間を合計すると、おおよそどのくらいしていますか(学校の体育の授業をのぞきます)」		②
				(総合型クラブ)の創設済みクラブ数	総合型地域スポーツクラブに関する実態調査/文部科学省	「創設済みクラブがある市区町村数」という指標もある	②	
				スポーツ少年団への加入率	日本体育協会調べ		②	
				地域で実施される運動やスポーツに関する行事への参加回数	子どもの体力向上のための取組ハンドブック/文部科学省		②	
直接アウトカム	1-(3)-2 運動習慣が身に付いていない子どもやスポーツが苦手な子どもを運動好きにするためのきっかけがもたらされるときも、豊かな人間性・社会性が育まれる	国は、運動習慣が身に付いていない子どもやスポーツが苦手な子どもを運動好きにするためのきっかけをもち、豊かな人間性・社会性を育むため、スポーツ・レクリエーション活動等の活用を推進する。このため、国立青少年教育施設・国立公園・国営公園等におけるハイキング、トレッキング、サイクリングやキャンプ活動等野外活動やスポーツ・レクリエーション活動を推進する。	国	運動習慣が身に付いていない子どもやスポーツが苦手な子どもを運動好きにするためのきっかけがもたらされるときも、豊かな人間性・社会性が育まれているか	スポーツ・レクリエーション活動等の活用の推進状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	1-(3)-3 子どもが伸び伸びと、かつ安全に野外活動等が実施できるようになる	特に、国及び国立青少年教育施設を設置する独立行政法人国立青少年教育振興機構は、子どもが伸び伸びと、かつ安全に野外活動等を実施できるよう、知識と経験を備えた質の高い指導者の養成に引き続き取り組むとともに、野外活動の重要性を幅広く家庭や社会に伝え、社会全体で野外活動等を推進する機運を高めるための普及啓発等の取組をより一層推進する。	国及び独立行政法人国立青少年教育振興機構	子どもが伸び伸びと、かつ安全に野外活動等を実施できるか	野外活動に関する知識と経験を備えた質の高い指導者の養成人数	※新たな調査が必要か	「質の高い指導者」の定義が明確でない	②
				野外活動の重要性に関する認知度	※新たな調査が必要か	③		
直接アウトカム	1-(3)-4 旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムを推進し、子どもにとって居住地域だけでは不足しがちなスポーツ機会を向上させる	国は、旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムを推進し、子どもにとって居住地域だけでは不足しがちなスポーツ機会を向上させる取組を推進する。	国	子どもにとって居住地域だけでは不足しがちなスポーツ機会が向上しているか	スポーツツーリズムを経験したことがある子どもの数	※新たな調査が必要か	2-(1)-8との関係を考慮	③
直接アウトカム	1-(3)-5 学校の体育に関する活動と地域スポーツの連携が促進される	国は、学校の体育に関する活動と地域スポーツの連携促進の観点から、総合型クラブによる学校へのスポーツ指導者派遣のための体制の整備を推進する。	国	学校の体育に関する活動と地域スポーツの連携が促進されているか	学校の体育に関する活動と地域スポーツの連携状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	1-(3)-6 子どもの多様なスポーツ活動が効率的・効果的に行われるための取組が推進される	地方公共団体においては、学校、総合型クラブ、スポーツ少年団、学校体育団体、競技団体、野外活動関係団体、スポーツ・レクリエーション活動関係団体、障害者スポーツ団体等が連携して、子どもの多様なスポーツ活動が効率的・効果的に行われるための取組を推進することが期待される。具体的には、地域の実情に応じて、子どものスポーツに関する団体等が一堂に会する場を設定し、子どもの指導に関する理念等についての共通理解を促進させるとともに、子どものスポーツへの参加機会の選択肢を充実させるための取組等について協議することも考えられる。	地方公共団体	子どもの多様なスポーツ活動が効率的・効果的に行われるための取組が推進されているか	地域スポーツクラブとの連携の支援状況 地域と連携した子供の体力向上に関する施策の実施状況	全国調査教育委員会アンケート/文部科学省	平成25年度の質問項目に以下が含まれている。 ・地域スポーツクラブとの連携の支援 ・地域と連携した子供の体力向上に関する施策の実施	④
直接アウトカム	1-(3)-7 子どもと保護者・家族が、異年齢の子どもや多世代の大人とともにスポーツに親しむことができる	総合型クラブにおいては、子どもと保護者・家族が、異年齢の子どもや多世代の大人とともにスポーツに親しむことができるよう、今後幅広い世代の参加者を確保したクラブ運営が期待される。また、地方公共団体や学校との連絡・協議により、総合型クラブにおいて活躍するスポーツ指導者に対し、学校の体育に関する活動に対する理解の促進を図ることが望まれる。	総合型クラブ	子どもと保護者・家族が、異年齢の子どもや多世代の大人とともにスポーツに親しむことができるか	幅広い世代の参加者を確保したクラブ運営の実施状況	※新たな調査が必要か		④
				総合型クラブにおいて活躍するスポーツ指導者に対し、学校の体育に関する活動に対する理解の促進を図る取組の実施状況	※新たな調査が必要か	④		
直接アウトカム	1-(3)-8 中学生や高校生のスポーツ少年団への参加の促進に対する取組が行われる	スポーツ少年団においては、子どもにジュニアリーダー・シニアリーダーとして、スポーツとの多様な関わり方の場を提供することや、中学校の部活動との連携等を通じて、中学生や高校生の参加の促進に対する取組を行うことが期待される。	スポーツ少年団	中学生や高校生のスポーツ少年団への参加の促進に対する取組が行われているか	スポーツ少年団への加入率	日本体育協会調べ		①
直接アウトカム	1-(3)-9 子どもの発達の段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者の養成及び資質の向上が図られる	スポーツ団体においては、子どもの発達の段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者の養成及び資質の向上を図るための講習会やスポーツ指導者養成事業等に取り組むことが期待される。	スポーツ団体	子どもの発達の段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者の養成及び資質の向上が図られているか	子どもの発達の段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者の養成状況	※新たな調査が必要か	「子どもの発達の段階に応じて多様な指導を行うことができるスポーツ指導者」の定義が明確でない	④

1. 学校と地域における子どものスポーツ機会の充実

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	1-(3)-10 地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握される	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握されているか	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズ調査の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	1-(3)-10 地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が推進される	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が推進されているか	地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	1-(3)-11 障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会が充実する	国は、障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会を充実するため、民間事業者等と連携し、障害の有無にかかわらず移動・旅行ができる環境整備に取り組む。	国	障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会が充実しているか	障害の有無にかかわらず移動・旅行ができる環境の整備状況	※新たな調査が必要か		④

2. 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体カづくり支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

最終アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム	2 ライフステージに応じたスポーツ活動が推進される	—	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進がされているか	成人の週1回以上のスポーツ実施率 成人の週3回以上のスポーツ実施率 成人のスポーツ未実施率(1年間に一度もスポーツをしない者の割合)	「体力・スポーツに関する世論調査」/内閣府(平成21年度まで)、文部科学省(平成24年度)	成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人(65%程度) 週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人(30%程度) 成人のスポーツ未実施者(1年間に一度もスポーツをしない者)の数がゼロ	指標(具体形)は、スポーツ基本計画で示された指標 調査主体について、スポーツ基本計画上は内閣府とされているが、平成25年1月調査は文部科学省が実施している。	① ① ①
中間アウトカム	2-(1) ライフステージに応じたスポーツ参加等を促進する環境が整備される	—	ライフステージに応じたスポーツ参加等を促進する環境が整備されているか	男女別、各年齢別における週1回以上のスポーツ実施率 男女別、各年齢別における週3回以上のスポーツ実施率 男女別、各年齢別におけるスポーツ未実施率(1年間に一度もスポーツをしない者の割合)	「体力・スポーツに関する世論調査」/内閣府(平成21年度まで)、文部科学省(平成24年度)	男女別、各年齢別において、週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人(65%程度) 男女別、各年齢別において、週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人(30%程度) 男女別、各年齢別において、スポーツ未実施者(1年間に一度もスポーツをしない者)の数がゼロ	指標(具体形)は、スポーツ基本計画で示された指標 調査主体について、スポーツ基本計画上は内閣府とされているが、平成25年1月調査は文部科学省が実施している。	③ ③ ③
小見出し	スポーツ実施率が向上する	—	—	—	—	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-1 ライフステージに応じたスポーツ活動の実態が把握される	国	ライフステージに応じたスポーツ活動の実態が把握されているか	文部科学省において実施されたライフステージに応じたスポーツ活動の実態の把握状況	※新たな調査が必要か	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-1 ライフステージに応じたスポーツ活動を促進するための方策が策定される	—	ライフステージに応じたスポーツ活動を促進するための方策が策定されているか	ライフステージに応じたスポーツ活動を促進するための方策の検討状況	「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究」(平成24年度のみ)/文部科学省	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-2 各年齢層、性別等ごとに日常的に望まれる運動量の目安となる指針・基準が策定され、普及・啓発される	国	各年齢層、性別等ごとに日常的に望まれる運動量の目安となる指針・基準が策定され、普及・啓発がなされているか	各年齢層、性別等ごとに日常的に望まれる運動量の目安となる指針・基準の策定状況 各年齢層、性別等ごとに日常的に望まれる運動量の目安となる指針・基準の認知度 各年齢層、性別等ごとに日常的に望まれる運動量の目安となる指針・基準の普及・啓発状況	※新たな調査が必要か ※新たな調査が必要か ※新たな調査が必要か	—	—	④ ② ④
直接アウトカム	2-(1)-3 総合型クラブや地方公共団体等が行う地域におけるスポーツ活動が支援される	独立行政法人日本スポーツ振興センター	総合型クラブや地方公共団体等が行う地域におけるスポーツ活動が支援されているか	総合型クラブや地方公共団体等が行う地域におけるスポーツ活動に対する支援の実施状況	※新たな調査が必要か	—	—	④
小見出し	多様な主体のスポーツ参加が促進される	—	—	—	—	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-4 比較的若い年齢層(20歳代、30歳代)のスポーツ参加機会が拡充される	国	若い年齢層(20歳代、30歳代)のスポーツ参加機会が拡充されているか	若い年齢層(20歳代、30歳代)のスポーツ参加が困難な要因の分析実施状況	「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究」(平成24年度のみ)/文部科学省	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-4 スポーツ活動に参加しやすい機会が充実する	地方公共団体やスポーツ団体	スポーツ活動に参加しやすい機会が充実しているか	スポーツに身近に親しむことが出来る交流の場を設定するなど、スポーツ活動に参加しやすい機会の充実状況	※新たな調査が必要か	—	—	④
直接アウトカム	2-(1)-5 仕事や家事・育児とのバランスを図りながら日常的に気軽にスポーツに親しめる	国	仕事や家事・育児とのバランスを図りながら日常的に気軽にスポーツに親しめているか	仕事や家事・育児の合間に行える運動の開発状況 仕事や家事・育児の合間に行える運動の普及・啓発状況	※新たな調査が必要か ※新たな調査が必要か	—	—	④ ④



2. 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力つくり支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム 2-(1)-6 高齢者に対するスポーツ参加機会が拡充される	国は、高齢者に対するスポーツ参加機会の拡充を図るため、環境・嗜好・適性に応じて高齢者が無理なく日常的に取り組むことのできる、日常生活動作を活かした運動等の多様なスポーツ・レクリエーションプログラムを開発し、その普及・啓発を図る。	国	高齢者に対するスポーツ参加機会が拡充されているか	環境・嗜好・適性に応じて高齢者が無理なく日常的に取り組むことのできる、日常生活動作を活かした運動等の多様なスポーツ・レクリエーションプログラムの開発状況  高齢者が無理なく日常的に取り組むことのできる、日常生活動作を活かした運動等の多様なスポーツ・レクリエーションプログラムの普及・啓発状況	「高齢者の体力つくり支援事業」(継続)/文部科学省			④
直接アウトカム 2-(1)-7 スポーツが苦手な人でも楽しく、気軽にスポーツに親しめるスポーツ・レクリエーション活動が支援される	国は、総合型クラブ等において行われる、スポーツが苦手な人でも楽しく、気軽にスポーツに親しめるスポーツ・レクリエーション活動を支援する。	国	スポーツが苦手な人でも楽しく、気軽にスポーツに親しめるスポーツ・レクリエーション活動が支援されているか	スポーツが苦手な人でも楽しく、気軽にスポーツに親しめるスポーツ・レクリエーション活動の支援状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム 2-(1)-8 旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムが推進される	国は、旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムを推進し、ライフステージに応じたスポーツ機会を向上させる取組を推進する。	国	旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムが推進されているか	旅行先で気軽に多様なスポーツに親しめるスポーツツーリズムの推進状況	※新たな調査が必要か		1-(3)-4と同様の指標だが、1-(3)-4「子ども」に限定。	④
直接アウトカム 2-(1)-9 地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握される	国及び地方公共団体は、地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズを把握する。また、障害者スポーツ団体等と連携を図りつつ、地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究を推進する。	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズが把握されているか	地域のスポーツ施設やスポーツ指導者に対する障害者のニーズの調査実施状況	「健全者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業」/文部科学省		1-(3)-10と同じ指標とした。	④
直接アウトカム 2-(1)-9 地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が推進される	国及び地方公共団体は、地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が推進される。	国及び地方公共団体	地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究が実施されているか	地域のスポーツ施設が障害者を受け入れる際に必要な運営上・指導上の留意点に関する手引きや、新しい種目、用品・用具等の開発・実践研究の実施状況	「健全者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業」報告書/文部科学省			④
直接アウトカム 2-(1)-10 障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会が充実する	国は、障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会を充実するため、民間事業者等と連携し、障害の有無にかかわらず移動・旅行ができる環境整備に取り組む。	国	障害者の競技大会への参加や旅行先でもスポーツに親しめる機会が充実しているか	障害の有無にかかわらず移動・旅行ができる環境の整備状況	※新たな調査が必要か		1-(3)-11と同じ指標とした。	④
直接アウトカム 2-(1)-11 職業人・社会人として経験を積み、生活が安定し、子育ても一段落するなど、余暇時間を自分のために使える年齢層や定年退職を迎え、仕事中心の生活から地域における生活に比重が移行していく年齢層が、スポーツボランティア等のスポーツ活動を通じて、地域社会に参加し積極的な役割を得る	地方公共団体においては、職業人・社会人として経験を積み、生活が安定し、子育ても一段落するなど、余暇時間を自分のために使える年齢層や定年退職を迎え、仕事中心の生活から地域における生活に比重が移行していく年齢層が、スポーツボランティア等のスポーツ活動を通じて、地域社会に参加し積極的な役割を得ることができるよう、スポーツプログラムやスポーツイベント等様々な機会を提供することが期待される。	地方公共団体	職業人・社会人として経験を積み、生活が安定し、子育ても一段落するなど、余暇時間を自分のために使える年齢層や定年退職を迎え、仕事中心の生活から地域における生活に比重が移行していく年齢層が、スポーツボランティア等のスポーツ活動を通じて、地域社会に参加し積極的な役割を得ているか	職業人・社会人として経験を積み、生活が安定し、子育ても一段落するなど、余暇時間を自分のために使える年齢層や定年退職を迎え、仕事中心の生活から地域における生活に比重が移行していく年齢層が、スポーツボランティア等のスポーツ活動を通じて、地域社会に参加し積極的な役割を得ることができるようになることを目的としたスポーツプログラムやスポーツイベントの実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム 2-(1)-12 スポーツ未実施者やスポーツが苦手な人に対するスポーツへの参加のきっかけづくりに取り組まれる	地方公共団体や総合型クラブ等のスポーツ団体においては、親子や家族がともに参加できるスポーツ教室やスポーツイベントの開催等を通じて、スポーツ未実施者やスポーツが苦手な人に対するスポーツへの参加のきっかけづくりに取り組むことが期待される。	地方公共団体や総合型クラブ等のスポーツ団体	スポーツ未実施者やスポーツが苦手な人に対するスポーツへの参加のきっかけづくりがなされているか	親子や家族がともに参加できるスポーツ教室やスポーツイベントの開催等、スポーツ未実施者やスポーツが苦手な人に対するスポーツへの参加のきっかけづくりに取り組む実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム 2-(1)-13 特定の年齢層・性別等をターゲットとしたスポーツプログラムやスポーツ教室、スポーツイベント等が開催される	総合型クラブ等の地域スポーツクラブにおいては、若者層やレディーズ層をターゲットに、スポーツプログラムやスポーツ教室、スポーツイベント等を開催することが期待される。	総合型クラブ等の地域スポーツクラブ	特定の年齢層・性別等をターゲットとしたスポーツプログラムやスポーツ教室、スポーツイベント等が開催されているか	特定の年齢層・性別等をターゲットとしたスポーツプログラムやスポーツ教室、スポーツイベント等の開催状況数	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム 2-(1)-14 「スポーツのためのノー残業デー」を設けたり、社内報でスポーツの重要性を広報するなど積極的な取組がなされる	職場において、「スポーツのためのノー残業デー」を設けたり、社内報でスポーツの重要性を広報するなど積極的な取組が期待される。	職場	「スポーツのためのノー残業デー」を設けたり、社内報でスポーツの重要性を広報するなど積極的な取組がなされているか	職場において、「スポーツのためのノー残業デー」を設けたり、社内報でスポーツの重要性を広報するなど、スポーツへの参加が促進されるための積極的な取組の実施状況	※新たな調査が必要か			④

2. 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体カづくり支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
小見出し	スポーツボランティア活動が普及促進される							
直接アウトカム	2-(1)-15 スポーツボランティア活動に対する国民の関心が高まる	国	スポーツボランティア活動に対する国民の関心が高まっているか	スポーツボランティア活動に関する事例の紹介等の普及・啓発状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(1)-16 スポーツボランティア活動が奨励される	地方公共団体	スポーツボランティア活動が奨励されているか	スポーツボランティアとして大きな貢献がある者の功績を称えること等によるスポーツボランティア活動の奨励状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(1)-17 地域住民が、日常的に総合型クラブをはじめとした地域スポーツクラブやスポーツ団体等の運営に参画できたり、校区運動会や地域スポーツ大会等のスポーツイベントの運営・実施やスポーツの指導に参画できる環境が整えられる	地方公共団体やスポーツ団体等	地域住民が、日常的に総合型クラブをはじめとした地域スポーツクラブやスポーツ団体等の運営に参画できたり、校区運動会や地域スポーツ大会等のスポーツイベントの運営・実施やスポーツの指導に参画できる環境が整備されているか	地域住民が、日常的に総合型クラブをはじめとした地域スポーツクラブやスポーツ団体等の運営に参画できたり、校区運動会や地域スポーツ大会等のスポーツイベントの運営・実施やスポーツの指導に参画できる環境の整備状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	2-(2) スポーツによって生じる事故・外傷・障害等の防止や軽減が図られる	—	スポーツによって生じる事故・外傷・障害等の防止や軽減が図られているか	スポーツによって生じる事故・外傷・障害等の発生数	※新たな調査が必要か		基本計画において「地域スポーツにおける事故・外傷・障害等の実態を把握し、軽減することが喫緊の課題となっている。」「地方公共団体においては、スポーツ医・科学の成果を地域スポーツの様々な場面で活用できるよう、スポーツ事故・外傷・障害等に関するデータの整備・提供や、研究者を講師とする研修等において研究成果の普及・啓発を図ることが期待される。」と記載されている。	①
直接アウトカム	2-(2)-1 全国的なスポーツ事故・外傷・障害等の実態が把握され、その原因が分析され、スポーツ事故・外傷・障害等の確実な予防を可能にするスポーツ医・科学の疫学的研究の取組が推進される	国	スポーツ事故・外傷・障害等の確実な予防を可能にするスポーツ医・科学の疫学的研究の取組が推進されているか	全国的なスポーツ事故・外傷・障害等の実態把握及び原因分析の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-2 開発した高度なスポーツ医・科学の研究成果がスポーツ事故・外傷・障害等の防止等に活用され、人々の日常のスポーツ活動に広く還元される	国立スポーツ科学センター	開発した高度なスポーツ医・科学の研究成果がスポーツ事故・外傷・障害等の防止等に活用され、人々の日常のスポーツ活動に広く還元されているか	開発した高度なスポーツ医・科学の研究成果のスポーツ事故・外傷・障害等の防止等への活用状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-3 スポーツ医・科学の成果が地域スポーツの様々な場面で活用される	地方公共団体	スポーツ医・科学の成果が地域スポーツの様々な場面で活用されているか	スポーツ事故・外傷・障害等に関するデータの整備・提供や、研究者を講師とする研修等における研究成果の普及・啓発の状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-4 スポーツ指導者やクラブマネージャー、スポーツイベントの主催者、スポーツ施設の管理者等を対象として、スポーツ事故・外傷・障害等に関する最新のスポーツ医・科学的知見を学習するための研修やスポーツ用具の定期的な点検及び適切な保管管理に関する啓発の機会が設けられるとともに、スポーツドクター等地域の医療機関の専門家等との連携を促進するなど、スポーツ事故・外傷・障害等を未然に防止するための取組が推進される	国、独立行政法人、地方公共団体及びスポーツ団体等	スポーツ指導者やクラブマネージャー、スポーツイベントの主催者、スポーツ施設の管理者等を対象として、スポーツ事故・外傷・障害等に関する最新のスポーツ医・科学的知見を学習するための研修やスポーツ用具の定期的な点検及び適切な保管管理に関する啓発の機会が設けられているとともに、スポーツドクター等地域の医療機関の専門家等との連携を促進するなど、スポーツ事故・外傷・障害等を未然に防止するための取組が推進されているか	スポーツ指導者等を対象とした、スポーツ事故・外傷・障害等に関する最新のスポーツ医・科学的知見を学習するための研修やスポーツ用具の定期的な点検及び適切な保管管理に関する啓発の機会が設けられているとともに、スポーツドクター等地域の医療機関の専門家等との連携を促進するなど、スポーツ事故・外傷・障害等を未然に防止するための取組が推進されているか	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-4 スポーツに関する保険制度について普及を促すなど、事故対応に係る意識の啓発が促進される		事故対応に係る意識の啓発が促進されているか	事故対応に係る意識の啓発状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-5 スポーツ事業の実施・運営にあたり、AED設置の確認や携行、機器を使用できる者の会場配置等、不測の事態が生じた際に速やかにAEDを使用できる体制整備を図るよう普及・啓発される	国	スポーツ事業の実施・運営にあたり、不測の事態が生じた際に速やかにAEDを使用できる体制整備を図るよう普及・啓発されているか	AEDの普及・啓発状況	「自動体外式除細動器(AED)の携行等について(依頼)」(平成23年8月19日)／文部科学省		AEDの設置台数(平成22年度厚生労働科学研究「循環器疾患等の救命率向上に資する効果的な救急蘇生法の普及啓発に関する研究」)	④



2. 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体カづくり支援等ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	2-(2)-6 公共スポーツ施設等において保有されるAEDについて、定期的な点検や適切な保管管理が行われる	地方公共団体	保有する公共スポーツ施設等におけるAEDの定期的な点検や適切な保管管理が行われているか	保有する公共スポーツ施設等におけるAEDの定期的な点検や適切な保管管理状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-6 AEDの設置の有無や、設置の機器のタイプ等を表示して、施設利用者に周知される		AEDの設置の有無や、設置の機器のタイプ等を表示して、施設利用者に周知しているか	AEDの設置の有無や、設置の機器のタイプ等の表示状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	2-(2)-7 国立青少年教育施設・国営公園等におけるハイキング、トレッキングやキャンプ活動等野外活動やスポーツ・レクリエーション活動の場となる施設等の安全確保がなされる	国	国立青少年教育施設・国営公園等における野外活動やスポーツ・レクリエーション活動の場となる施設等の安全確保がなされているか	国立青少年教育施設・国営公園等におけるハイキング、トレッキング、サイクリングやキャンプ活動等野外活動やスポーツ・レクリエーション活動の場となる施設等の安全確保状況	※新たな調査が必要か		安全確保がなされている状態の定義が不明	④
直接アウトカム	2-(2)-8 子どもや女性、高齢者、障害者を含む全ての地域住民が楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を含むスポーツに親しめる環境が創り出される	地方公共団体	子どもや女性、高齢者、障害者を含む全ての地域住民が楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を含むスポーツに親しめる環境が創り出されているか	バリアフリー化や耐震化等による公共スポーツ施設等の安全確保状況	※新たな調査が必要か		安全確保状況の内訳をみる指標としては以下のものも考えられる。 公共施設等のバリアフリー化率 (=バリアフリーの公共施設数/公共施設数) (※新たな調査が必要) 学校施設の耐震化率 (公立学校施設の耐震改修状況調査/文部科学省)	④
直接アウトカム	2-(2)-8 地方公共団体が行う公共スポーツ施設等の安全確保対策の支援がなされる	国	地方公共団体が行う公共スポーツ施設等の安全確保対策の支援がなされているか	地方公共団体が行う公共スポーツ施設等の安全確保対策の支援の実施状況	「社会体育施設耐震化事業」/文部科学省			④

3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム	3 地域のスポーツ環境が整備される	-	地域のスポーツ環境が整備されたか	各地域における総合型地域スポーツクラブの数	「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」/文部科学省			②
			各地域におけるスポーツ指導者の数	※新たな調査が必要か			②	
			各地域におけるスポーツ施設の数	「体育・スポーツ施設現況調査」/文部科学省			②	
中間アウトカム	3-(1) コミュニティの中心となる地域スポーツクラブが育成・推進される	-	各市区町村に少なくとも1つ総合型クラブが育成されたか	クラブ育成率(=創設済み又は創設準備中クラブのある市区町村数/市区町村数)	「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」/文部科学省	クラブ育成率100% ・平成25年度クラブ育成率:79.0%(都道府県計)	市区町村数、総合型地域スポーツクラブを創設済みの市区町村数及び創設準備中のクラブがある市区町村数	②
			総合型クラブの運営が自立しているか	法人格取得クラブの割合	「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」/文部科学省	平成24年度実績よりも増加する ・平成24年度法人格取得済みクラブの割合:15.9%	NPO法人、認定NPO法人等法人格を取得したクラブ数(会費・寄付により自主的運営を行っているクラブ)	③
			自己財源率の向上	自己財源率の割合	「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」/文部科学省	平成24年度実績よりも向上する ・自己財源率:61.7%	自己収入額(会費+事業費+委託費)、運営財源合計額	③
			広域市町村圏に拠点クラブが育成されたか	拠点クラブの設置数	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」(継続)/文部科学省	広域市町村圏数、拠点クラブがある広域市町村圏数	②	
小見出し	地域スポーツクラブに対して育成・支援等がなされる							
直接アウトカム	3-(1)-1 望ましい総合型クラブの在り方や支援策が策定される	国	望ましい総合型クラブの在り方や支援策が策定されたか	総合型クラブの在り方・支援策の検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-1 総合型クラブの支援策が改善される		総合型クラブの支援策が改善されているか	上記の検討結果に基づいた総合型クラブの支援策の改善状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-2 総合型クラブが自立する	国	総合型クラブの自立化が促されているか	総合型クラブの自立化の促進状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-2 支援の対象範囲が拡大する		総合型クラブへの移行を指向するクラブ等に対する支援の対象範囲が拡大したか	総合型クラブへの移行を指向するクラブ等に支援を拡大するなど、総合型クラブ育成に向けた支援の対象範囲の拡大についての検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-3 地域スポーツクラブの運営財源が拡充する	国	総合型クラブを含む地域スポーツクラブの運営財源が拡充したか	会費収入の増加につながる会員募集の広報活動や、認定NPO法人制度の積極的な活用、地元企業とのパートナーシップの確立により幅広く寄附を集める取組、公共の施設の指定管理者となることによりその収入を運営財源にするための取組等の優良事例を収集・検討し、地方公共団体や各地域スポーツクラブに対して普及・啓発を図る。	「総合型地域スポーツクラブに係る認定NPO法人制度の認定要件について(通知)」(平成23年2月28日)/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(1)-4 「クラブアドバイザー(仮称)」について協議・検討される	国及びスポーツ団体	「クラブアドバイザー(仮称)」について協議・検討されているか	「クラブアドバイザー(仮称)」についての協議・検討状況	※新たな調査が必要か		日体協では、都道府県体育・スポーツ協会にクラブアドバイザーを配置している。(H25.4.1現在で33名。スポーツ振興くじ助成事業)	④
直接アウトカム	3-(1)-4 「クラブアドバイザー(仮称)」が育成される	スポーツ団体	「クラブアドバイザー(仮称)」が育成されているか	「クラブアドバイザー(仮称)」の人数	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	3-(1)-5 活動の功績が顕著な総合型クラブの顕彰の在り方が整理される	国	総合型クラブの顕彰の在り方が整理されたか	総合型クラブの顕彰の在り方の検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-6 広域スポーツセンターの在り方が見直される	国	広域スポーツセンターの在り方が見直されたか	広域スポーツセンターの在り方の見直し状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-7 スポーツによる地域や世代間の交流の基盤が整備される	独立行政法人日本スポーツ振興センター	スポーツによる地域や世代間の交流の基盤の整備が図られたか	総合型クラブの活動等への助成等を通じた、スポーツによる地域や世代間の交流の基盤の整備状況	※JSC助成実績から捕捉可能か			④
直接アウトカム	3-(1)-8 地域スポーツクラブがNPO法人格を取得することが促進される	地方公共団体	地域スポーツクラブのNPO法人格の取得が促進されているか	地域スポーツクラブのNPO法人格の取得に対する促進状況				④
小見出し	地域スポーツクラブと地域との連携により課題解決等がなされる							
直接アウトカム	3-(1)-9 総合型クラブが、スポーツ・レクリエーション活動を含むスポーツだけでなく、文化・福祉活動等も展開することに資する先進事例等が収集され、情報発信される	国	文化・福祉活動等の展開に資するスポーツ・レクリエーション活動に関する先進的事例等の収集・情報発信がなされたか	文化・福祉活動等の展開に資するスポーツ・レクリエーション活動に関する先進的事例等の収集状況	※新たな調査が必要か			④
				文化・福祉活動等の展開に資するスポーツ・レクリエーション活動に関する先進的事例等の情報発信状況	※新たな調査が必要か			④

参考資料6 スポーツ基本計画評価指標(案)

3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	3-(1)-10 拠点クラブやスポーツ指導者に関する情報提供が充実する	地方公共団体	拠点クラブやスポーツ指導者に関する情報提供が充実しているか	拠点クラブやスポーツ指導者に関する情報提供の充実状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-11 子どもの総合型クラブ認知度が向上する	地方公共団体	子どもの総合型クラブ認知度が向上したか	総合型クラブと連携し、学校の体育に関する活動の中で総合型クラブでの体験等の機会を向上させることが期待される。	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-12 総合型クラブが幼稚園や放課後児童クラブ(学童保育)等と連携し、スポーツ教室における運動や外遊び等の機会を増やす取組を支援する	地方公共団体	総合型クラブが幼稚園や放課後児童クラブ(学童保育)等と連携し、スポーツ教室における運動や外遊び等の機会を増やす取組が支援されているか	総合型クラブが幼稚園や放課後児童クラブ(学童保育)等と連携して実施する、スポーツ教室における運動や外遊び等の機会を増やす取組の支援状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-13 地域スポーツクラブが「新しい公共」を担うコミュニティの核として充実・発展する	地域スポーツクラブ	地域スポーツクラブが「新しい公共」を担うコミュニティの核として充実・発展したか	広く地域住民が主体的に取り組むスポーツ活動の推進による地域スポーツクラブの、「新しい公共」を担うコミュニティの核としての充実・発展状況	※新たな調査が必要か			④
小見出し	総合型クラブ間のネットワークが拡充する							
直接アウトカム	3-(1)-14 「総合型地域スポーツクラブ交流大会(仮称)」が開催される	国	「総合型地域スポーツクラブ交流大会(仮称)」が開催されたか	「総合型地域スポーツクラブ交流大会(仮称)」の開催の検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(1)-15 総合型クラブ連絡協議会の組織体制が充実し、自立化する	地方公共団体	総合型クラブ連絡協議会の組織体制が充実し、自立化が促されたか	総合型クラブの連絡協議会への加盟数 総合型クラブ連絡協議会の組織体制の充実・自立の促進状況	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	3-(1)-16 総合型クラブ全国協議会の活動が充実する	スポーツ団体	総合型クラブ全国協議会の活動が充実したか	総合型クラブ全国協議会の活動への支援状況	※新たな調査が必要か			④
		総合型クラブ全国協議会	総合型クラブ全国協議会の活動が充実しているか	総合型クラブの創設活動に対する支援状況	※新たな調査が必要か			④
				広報活動の状況	※新たな調査が必要か			④
				総合型クラブ育成に関する調査研究の実施状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	3-(2) 地域のスポーツ指導者等が充実する	一	スポーツ指導者等の養成が推進されたか	スポーツ指導者等の養成の推進状況	「コーチング・イノベーション推進事業」/文部科学省	平成24年実績よりも向上する ・スポーツ指導者有資格者数割合:44.4%	総合型地域スポーツクラブ育成数、スポーツ指導者有資格者数	④
			資格を有するスポーツ指導者が有効活用されたか	スポーツ指導者有資格者のうち地域で有効に活用されている人の割合(=スポーツ指導者有資格者のうち地域で有効に活用されている人数/スポーツ指導者有資格者数)	※新たな調査が必要か			③
小見出し	スポーツ指導者の活用が促進される							
直接アウトカム	3-(2)-1 地元の企業や大学と総合型クラブが連携・協働する	国	地元の企業や大学と総合型クラブが連携・協働の取組が支援されたか	企業や大学の公開(寄附)講座や講習会等の開催によるスポーツ指導者の資質向上などの、地元の企業や大学と総合型クラブの連携・協働の取組に対する支援状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(2)-2 地域スポーツクラブにおけるスポーツ指導者や運営者等が確保される	国	日体協、レク協及びJSAD等が実施する養成事業や総合型クラブ等の運営を担う人材養成のための取組が支援されたか	日体協、レク協及びJSAD等が実施する養成事業や総合型クラブ等の運営を担う人材養成のための取組に対する支援状況	「日本体育協会補助(スポーツ指導者養成事業)」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(2)-3 スポーツ団体におけるスポーツ指導者の養成事業が定期的に見直される	スポーツ団体	スポーツ指導者の養成事業が定期的に見直されたか	スポーツ指導者の養成事業の定期的な見直し状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-4 スポーツ指導者の資質が向上する	スポーツ団体	スポーツ指導者の資質向上が図られたか	若者や高齢者、女性、障害者のスポーツ指導を適切に行うことができるスポーツ指導者講習会等を実施するなど、スポーツ指導者の資質向上を図ることが期待される。	※新たな調査が必要か			④
小見出し	スポーツ指導者の活用が促進される							
直接アウトカム	3-(2)-5 スポーツ指導者の養成・活用に関する需要が把握される	国	スポーツ指導者の養成・活用に関する需要が把握されているか	スポーツ指導者の養成・活用に関する需要の把握状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-5 スポーツ指導者の効果的な活用方策が整理される	国	スポーツ指導者の効果的な活用方策が整理されているか	スポーツ指導者の効果的な活用方策の検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-5 スポーツ指導者の効果的な活用方策の検討成果が全国に普及・啓発される	国	スポーツ指導者の効果的な活用方策の検討成果が全国に普及・啓発されているか	スポーツ指導者の効果的な活用方策を検討した成果の全国への普及・啓発状況	※新たな調査が必要か			④



参考資料6 スポーツ基本計画評価指標(案)

3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	3-(2)-6 総合型クラブにおいて長期間にわたり安定して運営者やスポーツ指導者が配置できる仕組みとなる	国	総合型クラブにおいて長期間にわたり安定して運営者やスポーツ指導者が配置できる仕組みとなっているか	総合型クラブが多様な財源を確保し、財政的な自立を図ることを促す税制上の優遇措置等についての周知状況 法人格取得クラブの割合	「総合型地域スポーツクラブに係る認定NPO法人制度の認定要件について(通知)」(平成23年2月28日)／文部科学省	平成24年度実績よりも増加する ・平成24年度法人格取得済みクラブの割合:15.9%	中間アウトカムと同じ NPO法人、認定NPO法人等法人格を取得したクラブ数(会費・寄付により自主的運営を行っているクラブ)	④ ②
直接アウトカム	3-(2)-7 スポーツツーリズム等に関する専門的知識を有する人材が育成・活用される	国及び地方公共団体	スポーツツーリズム等に関する専門的知識を有する人材が育成・活用されたか	スポーツツーリズム等に関する専門的知識を有する人材の育成・活用の促進状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-8 地域のスポーツ指導者が積極的に活用される	地方公共団体	地域のスポーツ指導者が積極的に活用されたか	学校の体育活動においてスポーツ指導者が指導している割合 (学校のうち体育活動にスポーツ指導者を活用している市区町村数/市区町村数)	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	3-(2)-9 地域のニーズに即した人材確保、活用方策が策定される	地方公共団体	地域のニーズに即した人材確保・活用方策が策定されたか	体育系大学の卒業生やスポーツ指導者の有資格者等の高いスポーツ指導者を公共スポーツ施設や総合型クラブの支援策を担当する部署や機関で活用するとともに、指導者の研修の充実を図るなど、地域のニーズに即した人材確保、活用方策を検討することが期待される。 上記活用や指導者の研修の充実など、地域のニーズに即した人材確保、活用方策の検討状況。	※新たな調査が必要か			④ ④
直接アウトカム	3-(2)-10 スポーツ団体が有するスポーツ指導者情報の共有化が図られる	スポーツ団体	スポーツ団体が有するスポーツ指導者情報が共有化されたか	スポーツ団体が有するスポーツ指導者情報の共有状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-11 障害者スポーツ指導者が養成・活用される	JSAD等の障害者スポーツ団体	障害者スポーツ指導者が養成・活用されたか	健全者に対するスポーツ指導者が障害者へのスポーツ指導を行うための講習会等の充実状況 障害者スポーツの指導者の活用状況	※新たな調査が必要か ※新たな調査が必要か			④ ④
小見出し	スポーツ推進委員の資質が向上する							
直接アウトカム	3-(2)-12 スポーツ推進委員として適切な人材が委嘱される	国	スポーツ推進委員として適切な人材が委嘱されたか	スポーツ推進委員として適切な人材の委嘱の促進状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-12 スポーツ推進委員の研修機会が充実する	国	スポーツ推進委員の研修機会が充実しているか	スポーツ推進委員の研修機会の充実状況	「全国スポーツ推進委員研究協議会の開催」			④
直接アウトカム	3-(2)-13 スポーツ推進委員として適切な人材が委嘱される	地方公共団体	スポーツ推進委員として適切な人材が委嘱されたか	スポーツ推進委員として適切な人材の委嘱の状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(2)-13 スポーツ推進委員の研修機会が充実する	地方公共団体	スポーツ推進委員の研修機会が充実しているか	スポーツ推進委員の年間研修開催件数	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	3-(2)-14 スポーツ推進委員の研修機会が定期的開催される	スポーツ団体	スポーツ推進委員の研修機会が定期的開催されたか	各スポーツ団体におけるスポーツ推進委員の年間研修開催件数	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	3-(2)-14 スポーツ推進委員としての功績が顕著であった者に対する顕彰制度が充実する	スポーツ団体	スポーツ推進委員として功績が顕著であった者に対する顕彰制度が充実したか	スポーツ推進委員として功績が顕著であった者に対する顕彰制度の充実状況	※新たな調査が必要か			④
小見出し	クラブアドバイザーが育成される							
直接アウトカム	3-(2)-15 「クラブアドバイザー(仮称)」について協議・検討される	国及びスポーツ団体	「クラブアドバイザー(仮称)」について協議・検討されているか	「クラブアドバイザー(仮称)」についての協議・検討状況	※新たな調査が必要か		日体協では、都道府県体育・スポーツ協会にクラブアドバイザーを配置している。(H25.4.1現在で33名。スポーツ振興くじ助成事業)	④
直接アウトカム	3-(2)-15 「クラブアドバイザー(仮称)」が育成される	スポーツ団体	「クラブアドバイザー(仮称)」が育成されているか	「クラブアドバイザー(仮称)」の人数	※新たな調査が必要か			①

3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	3-(2)-16 スポーツ推進委員が「クラブアドバイザー(仮称)」と連携し、総合型クラブの育成支援に参画する	国	スポーツ推進委員が「クラブアドバイザー(仮称)」と連携し、総合型クラブの育成支援に参画しているか	スポーツ推進委員による総合型クラブの育成支援への参画の促進状況	「全国スポーツ推進委員研究協議会の開催」			④
中間アウトカム	3-(3) 地域のスポーツ施設が充実する	-	学校体育施設等が有効活用されたか	学校体育施設等の開放率	「体育・スポーツ施設現況調査」/文部科学省			②
			地域にスポーツ施設が整備されたか	スポーツ施設数	「体育・スポーツ施設現況調査」/文部科学省		②	
小見出し	既存施設の共同利用・活用が促進される							
直接アウトカム	3-(3)-1 地域スポーツにおける身近な活動場所の拡充が推進される	国及び地方公共団体	地域スポーツにおける身近な活動場所の拡充が推進されているか	学校体育施設等の夜間照明施設の設置等による利用可能時間の拡大や休校・廃校や空き教室等の積極的な活用による地域スポーツにおける身近な活動場所の拡充の推進状況	※新たな調査が必要か		関連して、体育・スポーツ施設現況調査において、「市区町村における学校体育施設開放事業に関する条例・規則等の整備状況」はデータがある。	④
直接アウトカム	3-(3)-2 地方公共団体における先進事例が普及・啓発される	国	地方公共団体における先進事例が普及・啓発されたか	学校体育施設の地域との共同利用化に関する先進事例の普及・啓発状況	「スポーツ施設の有効活用・安全管理推進事業」(平成23年度)の周知(平成24年6～7月)/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(3)-3 地方公共団体における施設の稼働率が向上する	地方公共団体	地方公共団体における施設の稼働率が向上したか	地方公共団体における学校体育施設の平均開放時間	「体育・スポーツ施設現況調査」/文部科学省		関連して、体育・スポーツ施設現況調査において、「市区町村における学校体育施設開放事業に関する条例・規則等の整備状況」はデータがある。	③
直接アウトカム	3-(3)-3 学校体育施設の共同利用化が推進される	地方公共団体	学校体育施設の共同利用化が推進されているか	学校体育施設の共同利用化の推進状況	※新たな調査が必要か		関連して、体育・スポーツ施設現況調査において、「市区町村における学校体育施設開放事業に関する条例・規則等の整備状況」はデータがある。	④
直接アウトカム	3-(3)-4 学校体育施設や公共スポーツ施設等が「新しい公共」を担う地域コミュニティの核となる機能が充実・強化される	地方公共団体	学校体育施設や公共スポーツ施設等が「新しい公共」を担う地域コミュニティの核となる機能が充実・強化されたか	学校体育施設や公共スポーツ施設等におけるクラブハウス整備率(=クラブハウスを整備している施設の数/学校体育施設及び公共スポーツ施設等の数)	「体育・スポーツ施設現況調査」/文部科学省			②
直接アウトカム	3-(3)-5 子どもを持つ親のための機能が充実化する	地域スポーツクラブ	子どもを持つ親のための機能が充実化したか	地域スポーツクラブのクラブハウス等の拠点施設における託児所・授乳室等の設置率(=託児所・授乳室を設置している施設の数/地域スポーツクラブのクラブハウス等の拠点施設数)	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	3-(3)-6 企業及び大学のスポーツ施設が開放される	企業及び大学	企業及び大学のスポーツ施設が開放されたか	地域住民に開放している企業及び大学のスポーツ施設数	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	3-(3)-7 総合型クラブが公共施設の指定管理者となる先進事例が情報提供される	国	総合型クラブが公共スポーツ施設の指定管理者となる先進事例が情報提供されたか	総合型クラブが公共スポーツ施設の指定管理者となる先進事例の情報提供状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(3)-8 地域の実情に応じて公共スポーツ施設の指定管理者として総合型クラブが積極的に活用される	地方公共団体	総合型クラブが公共スポーツ施設の指定管理者として積極的に活用されたか	総合型クラブが公共スポーツ施設の指定管理者となっている割合(=総合型クラブ(分母)のうち公共スポーツ施設の指定管理者となっているクラブの数/総合型クラブの数)	※新たな調査が必要か			①
小見出し	スポーツ施設が整備され、充実する							
直接アウトカム	3-(3)-9 国の施設等が整備される	国	国の施設等が整備されたか	国立青少年教育施設・国営公園等におけるハイキング、トレッキング、サイクリングやキャンプ活動等野外活動やスポーツ・レクリエーション活動の場となる施設等の整備を図るとともに、地方公共団体が行う体育館等の公共スポーツ施設等の充実のための取組を支援する。	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	3-(3)-9 地方公共団体の公共スポーツ施設が充実する	国	地方公共団体の公共スポーツ施設が充実したか	地方公共団体の公共スポーツ施設が充実するための取組の支援状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(3)-10 健全者も障害者もともに利用できるスポーツ施設の在り方が整理される	国	健全者も障害者もともに利用できるスポーツ施設の在り方が整理されたか	健全者も障害者もともに利用できるスポーツ施設の在り方の検討状況	「健全者も障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(3)-11 身近なスポーツ施設が整備される	日本スポーツ振興センター	身近なスポーツ施設が整備されたか	学校のグラウンドの芝生化等身近なスポーツ施設の整備への支援状況	※新たな調査が必要か			④

3. 住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	3-(3)-12 地方の公共スポーツ施設等が充実する	地方公共団体	地方の公共スポーツ施設等が充実したか	子どもや女性、高齢者、障害者を含む全ての地域住民が楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を含むスポーツに親しめる環境を創り出すため、バリアフリー化や耐震化、グラウンドの芝生化等の公共スポーツ施設等の充実に努めることが期待される。	子どもや女性、高齢者、障害者を含む全ての地域住民が楽しく安全にスポーツ・レクリエーション活動を含むスポーツに親しめる環境を創り出すためのバリアフリー化など地方の公共スポーツ施設等の充実状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	3-(3)-13 民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法が改善される	地方公共団体	民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法が改善されたか	民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法の改善状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(3)-13 民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法が改善される	国	民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法を工夫する先進事例等の調査・情報提供等を通じて取組が支援されているか	民間の資金や経営手法等の導入による多様な手法を活用し、学校体育施設や公共スポーツ施設等の整備又は管理運営方法を工夫する先進事例等の調査・情報提供等を通じて取組の支援状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	3-(4) 地域スポーツと企業・大学等が連携する	—	地域スポーツに、企業や大学に蓄積されている人材や施設、スポーツ医・科学の研究成果が活用されたか	企業や大学に蓄積された人材やスポーツ施設、スポーツ医・科学の研究成果等を地域スポーツにおいて活用するための連携・協働の推進状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(4)-1 地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するため、地域スポーツクラブと地元の企業や大学とが連携・協働する	国	地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するため、地域スポーツクラブと地元の企業や大学との連携・協働が実現したか	地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するための地域スポーツクラブと地元の企業や大学との連携・協働の取組に対する支援状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(4)-2 大学等での研究成果や人材が地域スポーツで活用される	国	大学等での研究成果や人材が地域スポーツで活用されたか	大学等での研究成果や人材を広く地域スポーツに活用するための取組の推進状況	「健全者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業」/文部科学省 「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(4)-3 スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体・地元企業・大学と連携・協働する	地方公共団体	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体・地元企業・大学と連携・協働したか	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体・地元企業・大学との連携・協働状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	3-(4)-3 スポーツを地域振興に積極的に活用するため、拠点クラブと地元企業・大学が連携・協働する	地方公共団体	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、拠点クラブと地元企業・大学が連携・協働したか	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、拠点クラブと地元企業・大学の連携・協働の推進状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(4)-4 スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるため、行政と企業、スポーツ団体等が連携・協働する	国及び地方公共団体	スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるため、行政と企業、スポーツ団体等が連携・協働したか	スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるための行政と企業、スポーツ団体等の連携・協働状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(4)-5 地方公共団体や大学等と連携・協働することにより、スポーツを通じた地域貢献活動が実施される	企業	地方公共団体、大学等と連携・協働することにより、スポーツを通じた地域貢献活動が実施されているか	地方公共団体や大学等との連携・協働によるスポーツ医・科学研究や人材の交流、施設の開放等スポーツを通じた地域貢献活動の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(4)-6 地方公共団体や企業等と連携・協働することにより、スポーツを通じた地域貢献活動が実施される	大学	地方公共団体や企業等と連携・協働することにより、スポーツを通じた地域貢献活動が実施されているか	地方公共団体や企業等との連携・協働によるスポーツ医・科学研究や人材の交流、施設の開放、総合型クラブの運営や地元のジュニアアスリートの発掘・育成、スポーツ指導者等の養成等スポーツを通じた地域貢献活動の実施状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	3-(4)-7 学生によるスポーツボランティア活動が活発化する	大学	学生によるスポーツボランティア活動が活発化したか	学生によるスポーツボランティア活動に対する支援状況	※新たな調査が必要か			④



4. 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

最終アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム	4 ジュニア期からトップレベルに至る人材養成システムの構築とスポーツ環境が整備される	—	ジュニア期からトップレベルに至る人材養成システムの構築とスポーツ環境が整備されているか	夏季・冬季オリンピック競技大会におけるメダル獲得数  夏季・冬季オリンピック競技大会及び各世界選手権大会における入賞数	※データがあるものと想定  ※データがあるものと想定	オリンピック競技大会 金メダル獲得ランキング 夏季大会:5位以上 冬季大会:10位以上  パラリンピック競技大会 金メダル獲得ランキング 夏季大会:17位以上 冬季大会:8位以上		②  ②
中間アウトカム	4-(1) ジュニア期からトップレベルに至る戦略的支援が強化される	—	ジュニア期からトップレベルに至る戦略的支援が強化されているか	ジュニア期からトップレベルに至る戦略的支援の強化状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(1)-1 効果的にアスリートの強化が図られる	国	効果的にアスリートの強化が図られているか	中央競技団体において、強化活動全体を統括するナショナルコーチ等の専門的なスタッフの数	「平成25年度ナショナルコーチ及び専任コーチ等一覧」 <a href="http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf">http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf</a>			②
直接アウトカム	4-(1)-2 中央競技団体がメダルを獲得できる潜在的な能力を有するアスリートの発掘・育成・強化を図り、トップアスリート層を厚くしていくような育成システムが自立的に構築される	国	中央競技団体がメダルを獲得できる潜在的な能力を有するアスリートの発掘・育成・強化を図り、トップアスリート層を厚くしていくような育成システムが自立的に構築されているか	中央競技団体における、システム構築全体に関わる戦略を統括するスタッフの数  中央競技団体における、指導方法、情報戦略等の専門分野から助言等を行う専門スタッフチーム等の配置を支援する			〔参考〕 「平成25年度ナショナルコーチ及び専任コーチ等一覧」 <a href="http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf">http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf</a>  〔参考〕 「平成25年度ナショナルコーチ及び専任コーチ等一覧」 <a href="http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf">http://www.ioc.or.jp/traini/goldplan/gold/coach.pdf</a>	②  ②
直接アウトカム	4-(1)-3 将来性の豊かなジュニアアスリートが発掘・育成される	国及び日本スポーツ振興センター	将来性の豊かなジュニアアスリートが発掘・育成されているか	全国各地域におけるタレントアスリートが発掘・育成されたジュニアアスリートの数	※新たな調査が必要か		ジュニアアスリートの定義が困難  〔参考〕 国がJSCIに委託した「メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業」の一環として、来年3月より「ナショナルタレント発掘・育成プロジェクト」が展開される。	①
直接アウトカム	4-(1)-4 将来性豊かなアスリートの発掘・育成を念頭に置き、ジュニアアスリートからトップアスリートまで、国際レベルを目指すアスリートが競う国内トップレベルの総合競技大会として、国民体育大会が開催される	国、日体協及び開催地の都道府県	国際レベルを目指すアスリートが競う国内トップレベルの総合競技大会として、国民体育大会が開催されているか	国際レベルを目指すアスリートが競う国内トップレベルの総合競技大会として、国民体育大会が開催されているか	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(1)-4 国民体育大会以外の場も活用しながら、ジュニアアスリートの発掘・育成が取り組まれる	スポーツ団体	国民体育大会以外の場も活用しながら、ジュニアアスリートの発掘・育成に取り組まれているか	全国各地域におけるタレント発掘・育成事業によって発掘・育成されたジュニアアスリートの数	※新たな調査が必要か		ジュニアアスリートの定義が困難  〔参考〕 国がJSCIに委託した「メダルポテンシャルアスリート育成システム構築事業」の一環として、来年3月より「ナショナルタレント発掘・育成プロジェクト」が展開される。	①
直接アウトカム	4-(1)-5 個々のアスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成にも配慮した適切な支援の努力がなされる	ジュニアアスリートに関わるスポーツ指導者、スポーツ指導者、スポーツ団体、保護者、地方公共団体及び学校等	個々のアスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成にも配慮した適切な支援がなされているか	アスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成に配慮した指導がなされていると回答する者の割合  (アスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成に配慮した指導がなされていると回答する者/ジュニアアスリート(ジュニア世代における強化指定選手等)の数)	※新たな調査が必要か		アスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成に配慮した指導がなされていることを特定の指標で評価することは困難であるため、ジュニアアスリート本人の認識を問うことで代替する。	③

4. 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

(指標設定ボタン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	4-(1)-6 マルチサポートが戦略的・継続的に実施される	国	マルチサポートが戦略的・継続的に実施されているか	専門的体力測定・技術分析、試合でのパフォーマンス分析、合宿でのコンディショニングチェック等の実施回数 栄養、心理、トレーニング、映像技術、情報技術分野における講習会の実施回数 栄養、心理、トレーニング分野における個人指導・相談件数	平成24年度(独)日本スポーツ振興センター業務実績評価	平成24年度:124回		③
直接アウトカム	4-(1)-6 大規模な国際競技大会において、マルチサポート・ハウスの設置が取り込まれる	国	大規模な国際競技大会において、マルチサポート・ハウスの設置に取り込まれているか	マルチサポート・ハウスの設置大会数	平成24年度(独)日本スポーツ振興センター業務実績評価	平成24年度:93回		③
直接アウトカム	4-(1)-7 国際オリンピック委員会や国際パラリンピック委員会、国際競技連盟との競技力向上に向けた情報共有の場や国際的ネットワークが構築される	JOC、JPC及び中央競技団体等	国際オリンピック委員会や国際パラリンピック委員会、国際競技連盟との競技力向上に向けた情報共有の場や国際的ネットワークが構築されているか	競技力向上に向けた情報共有の場や国際的ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(1)-8 JOC、JPC及び中央競技団体による国際的ネットワークの構築が戦略的に進められる	国	JOC、JPC及び中央競技団体による国際的ネットワークの構築が戦略的に進められているか	国際的ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(1)-9 トップアスリートの意欲を高める観点や、トップアスリートの強化活動に多大な貢献をしている企業スポーツが支援される	国	トップアスリートの強化活動に多大な貢献をしている企業スポーツが支援されているか	国によるアスリートや企業等に対する表彰等の件数 例: ・スポーツ功労者顕彰 ・国際競技大会優秀者等表彰 ・スポーツ功労団体表彰	文部科学省ホームページ <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/10/129_9797.htm">http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/10/129_9797.htm</a>	国によるアスリートや企業等に対する表彰等が企業スポーツの充実につながるかは検証が必要	①	
直接アウトカム	4-(1)-9 新たなスポーツ種目のうち、競技性が高まってオリンピック、パラリンピック種目になる可能性のあるような種目等も視野に入れた支援がなされる	JOC及びJPC	成績優秀者に対する表彰等トップアスリートの意欲を高める取組が行われているか	成績優秀者に対する表彰件数	※新たな調査が必要か		国によるアスリートや企業等に対する表彰等が企業スポーツの充実につながるかは検証が必要	②
直接アウトカム	4-(1)-10 競技性の高い障害者スポーツについて、さらなるメダル獲得に向けたアスリートの発掘・育成・強化や情報分野等による支援、競技用具等の開発、調査研究等が推進される	国	競技性の高い障害者スポーツについて、さらなるメダル獲得に向けたアスリートの発掘・育成・強化や情報分野等による支援が推進されているか	競技性の高い障害者スポーツにおける障害者アスリート支援の実施状況(H26～)	※新たな調査が必要か	平成25年度以前については厚生労働省が調査を担当		④
直接アウトカム	4-(1)-10 競技性の高い障害者スポーツについて、さらなるメダル獲得に向けたアスリートの発掘・育成・強化や情報分野等による支援、競技用具等の開発、調査研究等が推進される	国	競技性の高い障害者スポーツについて、競技用具等の開発が推進されているか	競技性の高い障害者スポーツ競技用具の研究開発状況(H26～)	※新たな調査が必要か	平成25年度以前については厚生労働省が調査を担当		④
直接アウトカム	4-(1)-10 競技性の高い障害者スポーツについて、さらなるメダル獲得に向けたアスリートの発掘・育成・強化や情報分野等による支援、競技用具等の開発、調査研究等が推進される	国	競技性の高い障害者スポーツについて、調査研究等が推進されているか	競技性の高い障害者スポーツに関する調査研究の実施状況(H26～)	※新たな調査が必要か	平成25年度以前については厚生労働省が調査を担当		④
直接アウトカム	4-(1)-11 競技性の高い障害者スポーツを含むトップスポーツにおいてスポーツ団体が行うトップアスリートの強化活動が支援される	日本スポーツ振興センター	競技性の高い障害者スポーツを含むトップスポーツにおいてスポーツ団体が行うトップアスリートの強化活動が支援されているか	競技性の高い障害者スポーツを含むトップスポーツに対する助成件数	※新たな調査が必要か			②
中間アウトカム	4-(2) スポーツ指導者及び審判員等の養成・研修やキャリア循環の形成がなされる	—	スポーツ指導者及び審判員等の養成・研修やキャリア循環の形成がなされているか	スポーツ指導者及び審判員等トップスポーツの推進に寄与する人材の養成状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	4-(2) スポーツ指導者及び審判員等の養成・研修やキャリア循環の形成がなされる	—	アスリートからスポーツ指導者等に至るキャリアの形成を行う体制の充実状況	アスリートからスポーツ指導者等に至るキャリアの形成を行う体制の充実状況	※新たな調査が必要か			④



参考資料6 スポーツ基本計画評価指標(案)

4. 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	4-(2)-1 中央競技団体におけるスタッフが充実する	JOC	中央競技団体におけるスタッフの充実に取り組まれているか	中央競技団体における「JOCナショナルコーチアカデミー事業」修了者数	「JOCナショナルコーチアカデミー事業」修了者数 <a href="http://www.joc.or.jp/training/ntc/nationalacademy.html">http://www.joc.or.jp/training/ntc/nationalacademy.html</a>			③
				国際競技大会や国際競技連盟での活躍が期待される審判員、専門スタッフ等の海外研修の機会が確保されているか	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	4-(2)-2 指導者の養成及び指導者体系の構築が図られる	中央競技団体においては、JOCや日体協と連携し、ジュニア期からトップレベルに至るまで個々の特性や発達段階に応じた専門的指導が行えるよう指導者の養成及び指導者体系の構築を図るとともに、競技力向上に向けた企画立案、スポーツ科学・医学・情報等の分野に高い専門性を有するスタッフを養成・確保し、競技に関する現状分析力や情報共有の機能の強化に努めることが望まれる。特に、障害者及び健常者の中央競技団体においては、相互に連携を図ることにより、障害者の中央競技団体における、スポーツ指導者等の確保や事務局機能の強化を図ることが期待される。	指導者の養成及び指導者体系の構築が図られているか	中央競技団体における指導者養成研修の実施件数	※新たな調査が必要か			②
	4-(2)-2 競技に関する現状分析力や情報共有の機能が強化される		競技に関する現状分析力や情報共有の機能が強化されているか	中央競技団体において競技力向上に向けた企画立案、スポーツ科学・医学・情報等の分野に高い専門性を有するスタッフの数	「平成25年度ナショナルコーチ及び専任コーチ等二覧」 <a href="http://www.joc.or.jp/training/goldplan/qold/coach.pdf">http://www.joc.or.jp/training/goldplan/qold/coach.pdf</a>		上記にて同指標設定	②
直接アウトカム	4-(2)-3 養成したスポーツ指導者等が、大学の教員等として国内で活躍する機会が確保される	中央競技団体、JOC、日体協、JPC及び大学等においては、養成したスポーツ指導者等が、大学の教員等として国内で活躍する機会を確保することが期待される。また、国及び日本スポーツ振興センターと連携しつつ、国際機関や国際競技連盟、国外の競技団体等、各方面において我が国で養成した人材が活躍できる派遣システムを構築することが望ましい。	養成したスポーツ指導者等が、大学の教員等として国内で活躍する機会が確保されているか	大学の教員等として国内で活動するスポーツ指導者の数	※新たな調査が必要か			①
	4-(2)-3 国際機関や国際競技連盟、国外の競技団体等、各方面において我が国で養成した人材が活躍できる派遣システムが構築される		国際機関や国際競技連盟、国外の競技団体等、各方面において我が国で養成した人材が活躍できる派遣システムが構築されているか	国際機関や国際競技連盟、国外の競技団体等への人材の派遣件数	※新たな調査が必要か			①
直接アウトカム	4-(2)-4 女性のスポーツ指導者の育成方針について検討される	国、日本スポーツ振興センター、中央競技団体、JOC及び日体協等は、女性アスリート支援の観点からも、女性のスポーツ指導者の育成方針について検討する。	女性のスポーツ指導者の育成方針について検討がされているか	国、日本スポーツ振興センター、中央競技団体、JOC及び日体協等による女性指導者の育成方針に関する検討状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	4-(3) トップアスリートのための強化・研究活動等の拠点が構築される	国際競技力の向上を推進する拠点体制として、世界水準に対応したナショナルトレーニングセンター(「NTC」)、国立スポーツ科学センター(「JISS」)、大学等の拠点を整備し、強化・研究関係機関の相互の連携強化を促進する。	トップアスリートのための強化・研究活動等の拠点が構築されているか	トップアスリートのための強化・研究活動等の拠間の構築状況	※新たな調査が必要か		拠点の定義が困難	④
直接アウトカム	4-(3)-1 NTC及びJISSが段階的に改善され、機能が強化される	国は、日本スポーツ振興センター及びJOCと緊密に連携し、オリンピック競技大会の結果やメダル獲得上位国の状況等の調査・分析を踏まえつつ、NTC及びJISSを段階的に改善し、機能を強化する。	NTC及びJISSが段階的に改善され、機能が強化されているか	NTC及びJISSにおける施設等の機能強化の状況	平成24年度(独)日本スポーツ振興センター業務実績評価		・跳弾防止壁の補修(JISS:射撃場) ・体操練習用ビット修理(NTC:体操) ・照明のLED化(NTC:25mプール) ・フェンシング練習用に段床をフラット化(NTC:共用コート) ・テクニカルルームの拡張(NTC:競泳プール)	④
直接アウトカム	4-(3)-2 NTC中核拠点と競技別強化拠点との連携・協力を図り、効果的にアスリートの競技力強化ができる環境が整備される	NTCについては、中核拠点と競技別強化拠点との連携・協力を図り、効果的にアスリートの競技力強化ができる環境を整備する。また、海洋・水辺系競技、冬季競技等への支援やNTCの狭小化等の課題も踏まえつつ、NTCと大学等が連携した新たな強化・研究拠点の在り方等について検討する。さらに、パラリンピアンへのNTC利用については、日本スポーツ振興センター、JOC及びJPC等の関係者間における検討及びそれに基づく取組が期待される。	NTC中核拠点と競技別強化拠点との連携・協力を図り、効果的にアスリートの競技力強化ができる環境が整備されているか	効果的にアスリートの競技力強化ができる環境の整備状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(3)-2 NTCと大学等が連携した新たな強化・研究拠点の在り方等について検討される		NTCと大学等が連携した新たな強化・研究拠点の在り方等について検討されているか	NTCと大学等の連携による新たな強化・研究拠点の在り方等に関する検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(3)-2 日本スポーツ振興センター、JOC及びJPC等の関係者間における検討及びそれに基づく取組がされる		日本スポーツ振興センター、JOC及びJPC等の関係者間における検討及びそれに基づく取組がされているか	JSC、JOC及びJPC等の関係者間におけるパラリンピアンへのNTC利用についての検討・取組状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(3)-3 JISSの機能がさらに高められる	JISSについては、その機能をさらに高めるため、スポーツ医・科学、情報に関する研究の高度化及びその活用・応用を促進するとともに、アスリート支援のさらなる充実に努める。また、国内外の情報収集・活用能力を高めるため、関係団体への情報提供に関する支援体制を充実させるとともに、国内外の研究機関との交流・連携を強化する。	JISSの機能がさらに高められているか	JISSの機能向上の状況	※新たな調査が必要か		JISSの機能を高めるために、「スポーツ医・科学、情報に関する研究の高度化及びその活用・応用を促進する」とある。	④
	4-(3)-3 JISSの国内外の情報収集・活用能力が高まる		JISSの国内外の情報収集・活用能力が高まっているか	JISSの国内外の情報収集・活用能力向上の状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	4-(3)-4 高度な練習施設の活用、今後のさらなる競技力強化へ向けてのアスリート・スポーツ指導者等の人材養成や調査研究活動の充実に取り組まれる	大学においては、競技性の高い障害者スポーツを含めたトップスポーツについて、これまでの指導・研究活動の実績を活かしながら、高度な練習施設の活用、今後のさらなる競技力強化へ向けてのアスリート・スポーツ指導者等の人材養成や調査研究活動の充実に取り組むことが期待される。また、大学の教職員や学生が、アスリートや指導者等として、国際競技大会等に積極的に参加できるような配慮を行うことが期待される。	高度な練習施設の活用、今後のさらなる競技力強化へ向けてのアスリート・スポーツ指導者等の人材養成や調査研究活動の充実に取り組まれているか	競技性の高いトップスポーツに対する高度な練習施設の活用件数	※新たな調査が必要			①
				大学におけるアスリート・スポーツ指導者の養成数	※新たな調査が必要			①
				大学における調査研究活動の件数	※新たな調査が必要			①
直接アウトカム	4-(3)-4 大学の教職員や学生が、アスリートや指導者等として、国際競技大会等に積極的に参加できるように配慮される		大学の教職員や学生が、アスリートや指導者等として、国際競技大会等に積極的に参加できるように配慮が行われているか	国際競技大会に参加する大学の教職員や学生数	※新たな調査が必要			③



4. 国際競技力の向上に向けた人材の養成やスポーツ環境の整備

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	4-(3)-5 安全な環境において障害者スポーツのアスリートの競技力の向上が図られる	国立障害者リハビリテーションセンター(「NRCD」)においては、障害者スポーツのアスリートが安全な環境において競技力の向上が図られるよう、例えばメディカルサポートのための環境整備を図るなど、競技性の高い障害者スポーツに対する支援機能を強化する。	NRCD	障害者スポーツのアスリートが安全な環境において競技力の向上が図られているか	国立障害者リハビリテーションセンター(「NRCD」)における障害者アスリートに対するメディカルサポートスタッフ数	※新たな調査が必要		③
直接アウトカム	4-(3)-6 NTC、JISS及び大学並びにNRCD等においては、強化・研究関係機関として、相互に連携を進め、強化・研究の活動拠点のネットワークが形成される	NTC、JISS及び大学並びにNRCD等においては、強化・研究関係機関として、相互に連携を進め、強化・研究の活動拠点のネットワークを形成することが期待される。	NTC、JISS及び大学並びにNRCD等	強化・研究関係機関として、相互に連携を進め、強化・研究の活動拠点のネットワークが形成されているか	NTC、JISS及び大学並びにNRCD等におけるセーフティネットワーク形成状況	※新たな調査が必要		④

5. オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会等の招致・開催等を通じた国際交流・貢献の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム	5 国際競技大会等の招致、円滑な開催がなされる	—	国際競技大会等の招致、円滑な開催がなされているか	国際競技大会等の開催件数	※新たな調査が必要か	各種競技における国際競技大会について目指すべき開催数		①
中間アウトカム	5-(1) 国際競技大会等の積極的な招致及び円滑な開催が支援される	—	国際競技大会等の積極的な招致及び円滑な開催が支援されているか	招致に向けて活動に取り組んでいる国際競技大会の件数	※新たな調査が必要か		「開催」に焦点を当てると最終アウトカムと中間アウトカムの内容がほぼ同じになっている	③
直接アウトカム	5-(1)-1 大規模な国際競技大会等の招致や、我が国で予定されている国際競技大会等の円滑な開催に向けて、海外への情報発信や社会的機運の醸成、海外からのスポーツ関係者の受入れ等に必要措置等が支援される	国	海外への情報発信や社会的機運の醸成、海外からのスポーツ関係者の受入れ等に必要措置等が支援されているか	大規模な国際競技大会等の招致や、我が国で予定されている国際競技大会等の円滑な開催に向けての国際プロモーション活動等の実施件数	※新たな調査が必要か			③
	5-(1)-1 在外公館等においては、国際競技大会等の日本への招致及びスポーツ分野の国際選挙等に関する情報収集活動及び国際プロモーション活動等の支援がされる	在外公館等	在外公館における国際競技大会等の日本への招致及びスポーツ分野の国際選挙等に関する情報収集活動及び国際プロモーション活動等の支援がなされているか	国際競技大会等の日本への招致及びスポーツ分野の国際選挙等に関する情報収集活動及び国際プロモーション活動等の支援の実施件数	※新たな調査が必要か			③
直接アウトカム	5-(1)-2 国内外のスポーツ関係団体との連携による国内外の情報収集・分析及び提供、国立霞ヶ丘競技場等の施設の整備・充実等がされる	日本スポーツ振興センター	国内外のスポーツ関係団体との連携により国内外の情報収集・分析及び提供、国立霞ヶ丘競技場等の施設の整備・充実等がなされているか	国内外のスポーツ関係団体との連携により国内外の情報収集・分析及び提供の状況	※新たな調査が必要か			④
		日本スポーツ振興センター		国立霞ヶ丘競技場等の施設の整備・改修状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(1)-3 国際競技大会等の招致や準備運営に関する支援、助言、情報交換・共有の仕組みについて検討が行われ、具体化される	JOC、JPC及び中央競技団体等	国際競技大会等の招致や準備運営に関する支援、助言、情報交換・共有の仕組みについて検討が行われ、具体化されているか	国際競技大会等の招致や準備運営に関する支援、助言、情報交換・共有の仕組みについて検討や具体化の状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(1)-4 国際競技連盟等に人材を派遣し、日常からの情報収集・発信に努められる	JOC、JPC及び中央競技団体	国際競技連盟等への人材派遣実績	国際競技連盟等への人材派遣人数	※新たな調査が必要か			②
中間アウトカム	5-(2) 国際スポーツ界における我が国の貢献度や存在感が向上する	—	国際スポーツ界における我が国の貢献度や存在感が向上しているか	人材を養成し、情報を収集・発信する体制の整備状況	※新たな調査が必要か			④
				国際的な人的ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-1 国際スポーツ界におけるイニシアティブを確立し、競技水準の向上を実現させる好循環が創出される	JOC、JPC及び中央競技団体等	国際スポーツ界におけるイニシアティブを確立し、競技水準の向上を実現させる好循環が創出されているか	国際機関や国際競技連盟等に対する、スポーツ指導者、審判員及び専門スタッフ等の人材派遣人数	※新たな調査が必要か			②
	5-(2)-1 国際的なスポーツ・コミュニティと安定した関係を築くことができる人的ネットワークが構築される	—	国際的なスポーツ・コミュニティと安定した関係を築くことができる人的ネットワークが構築されているか	国際的なスポーツ・コミュニティと安定した関係を築くことができる人的ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
	5-(2)-1 JOC、JPC及び中央競技団体による国際的なネットワーク作りが戦略的に進められる	国	日本スポーツ振興センターと連携しつつ、JOC、JPC及び中央競技団体による国際的なネットワーク作りを戦略的に進められているか	JOC、JPC及び中央競技団体による国際的なネットワーク作りの状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-2 海外の研究機関との連携等を進め、スポーツ医・科学、情報分野における国際ネットワークが構築される	JISS	海外の研究機関との連携等を進め、スポーツ医・科学、情報分野における国際ネットワークが構築されているか	スポーツ医・科学、情報分野における国際ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-2 国内外の関係機関との連携・ネットワークの構築が進められる	日本スポーツ振興センター	国内外の関係機関との連携・ネットワークの構築が進められているか	国内外の関係機関との連携・ネットワークの構築状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-2 海外拠点の在り方について検討が行われる	—	海外拠点の在り方について検討が行われているか	海外拠点の在り方についての検討状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-2 国内外のスポーツに関する情報収集・発信の役割が果たされる	—	国内外のスポーツに関する情報収集・発信が行われているか	国内外のスポーツに関する情報発信回数	※新たな調査が必要か			①

5. オリンピック・パラリンピック等の国際競技大会等の招致・開催等を通じた国際交流・貢献の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	5-(2)-3 WADAの理事会・事務局・地域事務所各レベルにおける連携が維持・強化される	国	WADAの理事会・事務局・地域事務所各レベルにおける連携が維持・強化されているか	WADAの理事会・事務局・地域事務所各レベルにおける連携の維持・強化状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-3 UNESCOとの連携が維持・強化される	国	UNESCOとの連携が維持・強化されているか	UNESCOとの連携の維持・強化状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-4 JOC、日体協及び中央競技団体等と連携し、引き続きODA等を通じたスポーツ指導者の派遣や関連器材供与等スポーツ分野における人的・物的な国際交流及び貢献が推進される	国	ODA等を通じたスポーツ指導者の派遣や関連器材供与等スポーツ分野における人的・物的な国際交流及び貢献が推進されているか	ODA等を通じたスポーツ指導者の派遣者数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	5-(2)-4 アスリートやスポーツ指導者等のキャリア形成の充実が積極的に取り組まれる	JOC、日体協及び中央競技団体等	アスリートやスポーツ指導者等のキャリア形成の充実が積極的に取り組まれているか	国の活動への協力等を通じた、アスリートやスポーツ指導者等のキャリア形成の充実状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-4 アスリートやスポーツ指導者等の国内外の交流の促進が積極的に取り組まれる		アスリートやスポーツ指導者等の国内外の交流の促進が積極的に取り組まれているか	国の活動への協力等を通じた、アスリートやスポーツ指導者等の海外への派遣・受入れ実績	※新たな調査が必要か			③
直接アウトカム	5-(2)-5 海外のスポーツ指導者への研修機会の提供等の取組を通じて、市民レベルでのスポーツを通じた国際交流が図られる	国	海外のスポーツ指導者への研修機会の提供等の取組を通じて、市民レベルでのスポーツを通じた国際交流が図られているか	ジュニア世代の競技大会や市民レベルのスポーツ大会等への人材の派遣・受入れ状況や海外のスポーツ指導者への研修機会の提供等の取組状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-5 海外の都市との姉妹自治体交流事業等のスポーツを通じた国際交流により、地域の活性化が図られる	地方公共団体	海外の都市との姉妹自治体交流事業等のスポーツを通じた国際交流により、地域の活性化が図られているか	海外姉妹都市とのスポーツ関連の交流事業数	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	5-(2)-6 スポーツツーリズムによる国際交流が推進される	国	スポーツツーリズムによる国際交流が推進されているか	スポーツツーリズムによる国際交流の推進状況	※新たな調査が必要か			④



参考資料6 スポーツ基本計画評価指標(案)

6. ドーピング防止やスポーツ仲裁等の推進によるスポーツ界の透明性、公平・公正性の向上

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
最終アウトカム	6 スポーツ界における透明性、公平・公正性が向上する	—	スポーツ界における透明性、公平・公正性が向上したか	スポーツ界において透明性、公平・公正性が確保されていると回答した者の割合 (スポーツ界において透明性、公平・公正性が確保されていると回答した数/アンケート調査対象者数)	※新たな調査が必要か			③
中間アウトカム	6-(1) ドーピング防止活動が推進される	—	ドーピング防止活動が推進されたか	日本におけるドーピング防止規則違反数	年次事業報告/JADA	(参考) 左記JADA年次報告による直近の違反数 ・平成24年度:8件 ・平成23年度:6件 ・平成22年度:5件 ・平成21年度:3件		③
直接アウトカム	6-(1)-1 国際的な水準を踏まえ、検査数の拡充、とりわけ抜き打ち検査の割合の増加や、ドーピングの高度化への対応がなされる	公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)においては、国際的な水準を踏まえ、検査数の拡充、とりわけ抜き打ち検査の割合の増加や、ドーピングの高度化に対処するため、検査・調査体制の充実、検査技術・機器等の研究開発(血液採取によるドーピング検査等を含む)、ドーピング防止活動の効果や効率性を高める上での情報提供体制の充実、ドーピングに関する科学的なアプローチによる研究等の推進に努める。 また、UNESCO及びWADAにおける、ドーピング防止規則違反の刑事罰法制化の議論を踏まえつつ、世界各国の取組も含め、今後の規制の在り方について調査・研究を行う。	公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)	国際的な水準を踏まえ、検査数の拡充、とりわけ抜き打ち検査の割合の増加や、ドーピングの高度化に対処できるようになったか	ドーピング検査件数	文部科学省調べ	(参考) オリンピックメダル獲得上位国の平均は約9,700件(平成23年)	①
直接アウトカム	6-(1)-1 ドーピングに対する今後の規制の在り方について調査・研究が進展する	公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構(JADA)	ドーピングについて今後の規制の在り方について調査・研究が進展したか	今後の規制の在り方に関する調査・研究の進展状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	6-(1)-2 ドーピング防止に関する情報提供体制が充実する	国は、JADAと連携しつつ、ドーピング防止に関する情報検索システムを構築するなど情報提供体制の充実を図るほか、例えば、競技団体・アスリート等に対する競技会場での教育(アウトリーチプログラム)を一層充実させるなど、ジュニア層からトップアスリートまでの教育・研修活動を一層推進する。また、学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、学校におけるドーピング防止教育を充実させる必要がある。	国	ドーピング防止に関する情報提供体制が充実したか	ドーピング防止に関する情報提供体制の充実状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	6-(1)-2 アスリートへの教育・研修活動が充実する	国	アスリートに対する教育・研修活動が拡充されたか	ドーピング防止に関する研修回数(競技者・指導者を対象)	年次事業報告/JADA	(参考) 平成24年度は195回		②
直接アウトカム	6-(1)-2 学校におけるドーピング防止教育が充実する	国	学校におけるドーピング防止教育が充実したか	ドーピング防止に関する研修回数(ジュニアレベル競技者・指導者を対象)	年次事業報告/JADA	(参考) 平成24年度は61回		②
直接アウトカム	6-(1)-3 WADAの理事会・事務局・地域事務所の各レベルにおける連携が維持・強化される	国は、これに加え、国際スポーツ界へ貢献し、存在感を発揮するために、JADAと協力し、WADAの常任理事国として、WADAの理事会・事務局・地域事務所の各レベルにおける連携を維持・強化する。また、アジア代表常任理事国として、WADA地域事務所と協力し、UNESCOの「ドーピングの防止に関する国際規約」の未締結国への働きかけをはじめとしたアジア地域におけるドーピング防止活動の推進や、アジア諸国との連携・貢献を図る。	国	WADAの理事会・事務局・地域事務所の各レベルにおける連携が維持・強化される	WADAの理事会・事務局・地域事務所の各レベルにおける連携の維持・強化状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	6-(1)-3 アジア地域におけるドーピング防止活動が推進される	国	アジア地域におけるドーピング防止活動が推進されたか	アジア地域におけるドーピング防止活動の推進状況	※新たな調査が必要か			④
直接アウトカム	6-(1)-3 アジア諸国との連携、貢献が進む	国	アジア諸国との連携、貢献が進んだか	アジア諸国との連携、貢献の状況	年次事業報告/JADA		JADAによる年次事業報告から、「アジアからの短期人材受入人数」、検査員養成講習会によるアジアでの認定数、「講師育成研修のアジアからの参加者数」といった指標は取得可能	④
直接アウトカム	6-(1)-4 ドーピング防止活動が支援される	独立行政法人日本スポーツ振興センターは、助成等を通じ、ドーピング防止活動への支援を図る。	独立行政法人日本スポーツ振興センター	ドーピング防止活動が支援されたか	ドーピング防止活動に対する助成件数(ドーピング検査事業、ドーピング防止情報提供事業、ドーピング分析機器等整備事業)	スポーツ振興基金助成事業評価	独立行政法人日本スポーツ振興センターによる、助成等を通じたドーピング防止活動の実績は以下の資料が該当すると考える。 <a href="http://www.jpnsport.go.jp/sinko/josei/tabid/721/Default.aspx">http://www.jpnsport.go.jp/sinko/josei/tabid/721/Default.aspx</a>	②
中間アウトカム	6-(2) スポーツ団体のガバナンス強化と透明性の向上に向けた取組が推進される	スポーツ団体と協力し、スポーツ団体の組織運営体制の在り方に関するガイドラインを策定すること等により、ガバナンスを強化し、透明性が高い組織運営体制を整備したスポーツ団体を継続的に増加させる。	—	スポーツ団体のガバナンス強化と透明性の向上に向けた取組が推進されたか	ガバナンスを強化し、透明性が高い組織運営体制を整備したスポーツ団体数	※新たな調査が必要か	JSAAが発行しているガバナンスガイドブックに、チェックリストあり。	④
直接アウトカム	6-(2)-1 スポーツ団体の組織運営体制の在り方の指針となるガイドラインの効果的な活用が進む	国は、統括団体、中央競技団体等スポーツ団体の代表や学識経験者等による有識者会合を設置し、スポーツ団体の組織運営体制の在り方の指針となるガイドラインを策定する。また、その効果的な活用を図るため、策定したガイドラインに基づく体制整備の状況を国庫補助やスポーツ振興基金・スポーツ振興くじ助成の内容等に反映できる仕組みについて、スポーツ団体に所属するアスリート個人へのセーフティネットも含め、検討する。	国	スポーツ団体の組織運営体制の在り方の指針となるガイドラインの効果的な活用が進んだか	ガイドラインの策定状況	※新たな調査が必要か		④

参考資料6 スポーツ基本計画評価指標(案)

6. ドーピング防止やスポーツ仲裁等の推進によるスポーツ界の透明性、公平・公正性の向上

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	6-(2)-2 スポーツ団体における透明性確保、ガバナンス強化策が進展する	スポーツ団体	スポーツ団体における透明性確保、ガバナンス強化策が進展したか	スポーツ団体全般における、国が策定したガイドラインに準拠した基準を作成した団体数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	6-(2)-2 JOC、日体協、JSADの加盟・準加盟団体のガバナンス強化が推進される	公益財団法人日本オリンピック委員会(「JOC」)、公益財団法人日本体育協会(「日体協」)、公益財団法人日本障害者スポーツ協会(「JSAD」)においては、統括団体としての役割を踏まえ、加盟・準加盟団体のガバナンスの強化を推進することが期待される。 このほか、スポーツ団体においては、団体の運営にアスリートの意見を反映する仕組みの導入や、女性の団体役員等への積極的な登用、外部役員・監査役の登用を図ることが期待される。 また、小規模なスポーツ団体におけるガバナンス強化に向けた一方案として、例えば団体間の連携を図りつつ、共通する事務を協働で処理するための取組等を通じ、組織マネジメントの強化を図ることも考えられる。	JOC、日体協、JSADの加盟・準加盟団体のガバナンス強化が推進されたか	加盟・準加盟団体における、国が策定したガイドラインに準拠した基準を作成した団体数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	6-(2)-2 スポーツ団体の運営にアスリートの意見を反映する仕組みの導入や、女性の団体役員等への積極的な登用、外部役員・監査役の登用がなされる	スポーツ団体	スポーツ団体の運営にアスリートの意見を反映する仕組みの導入や、女性の団体役員等への積極的な登用、外部役員・監査役の登用がなされたか	スポーツ団体の運営にアスリートの意見を反映している団体数	※新たな調査が必要か			②
				スポーツ団体における女性役員の登用人数	※新たな調査が必要か			②
				スポーツ団体における外部役員・監査役の登用人数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	6-(2)-2 小規模なスポーツ団体における組織マネジメントが強化される	スポーツ団体	小規模なスポーツ団体における組織マネジメントが強化されたか	共通する事務を協働で処理するための取組を実施している団体数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	6-(2)-3 スポーツ団体が行う研修会や専門家の配置等のガバナンス強化に向けた取組が支援される	日本スポーツ振興センター	スポーツ団体が行う研修会や専門家の配置等のガバナンス強化に向けた取組が支援されたか	スポーツ団体ガバナンス強化事業助成件数	スポーツ振興基金助成事業評価	※平成24年度は関連助成実績なし	<a href="http://www.jnsport.go.jp/sinko/osei/tabid/721/Default.aspx">http://www.jnsport.go.jp/sinko/osei/tabid/721/Default.aspx</a>	②
中間アウトカム	6-(3) スポーツ紛争の予防及び迅速・円滑な解決に向けた取組が推進される	—	スポーツ紛争の予防及び迅速・円滑な解決に向けた取組が推進されたか	スポーツ団体におけるスポーツ仲裁自動受諾条項の採択率 (JOC、日体協及びその加盟・準加盟団体のうち、「採択済」である団体数/JOC、日体協及びその加盟・準加盟団体数)  (日本障害者スポーツ協会及びその加盟・準加盟団体のうち、「採択済」である団体数/日本障害者スポーツ協会及びその加盟・準加盟団体数)	JSAA HPIに基づき文部科学省作成			②
直接アウトカム	6-(3)-1 スポーツ団体、アスリートのスポーツ仲裁・調停に関する理解が推進される	国	スポーツ団体、アスリートのスポーツ仲裁・調停に関する理解が推進されたか	スポーツ団体、アスリート向けのスポーツ仲裁・調停に関する研修回数	年次事業報告/JCAA	(参考) 平成24年度は17回(競技者等に対する研修会)、4回(競技団体に対する説明会)		②
直接アウトカム	6-(3)-1 スポーツ仲裁に関わる専門的人材が育成される	国	スポーツ仲裁に関わる専門的人材が育成されたか	スポーツ仲裁に関わる専門的人材の人数	※新たな調査が必要か			②
直接アウトカム	6-(3)-2 JSAAによるスポーツ紛争の迅速・円滑な解決のための取組が支援される	日本スポーツ振興センター	JSAAによるスポーツ紛争の迅速・円滑な解決のための取組が支援されたか	スポーツ紛争の迅速・円滑な解決のための助成件数	スポーツ振興基金助成事業評価	※平成24年度は関連助成実績なし		②
直接アウトカム	6-(3)-3 JOC及び日体協の加盟・準加盟団体等並びにJSAD及びその加盟・準加盟団体等におけるスポーツ仲裁自動受諾条項の採択が進む	JOC及び日体協の加盟・準加盟団体等並びにJSAD及びその加盟・準加盟団体等	JOC等加盟団体等におけるスポーツ仲裁自動受諾条項の採択が進んだか	スポーツ団体におけるスポーツ仲裁自動受諾条項の採択率 (JOC、日体協及びその加盟・準加盟団体のうち、「採択済」である団体数/JOC、日体協及びその加盟・準加盟団体数)  (日本障害者スポーツ協会及びその加盟・準加盟団体のうち、「採択済」である団体数/日本障害者スポーツ協会及びその加盟・準加盟団体数)	JSAA HPIに基づき文部科学省作成		中間アウトカムと同じ	②
直接アウトカム	6-(3)-3 JOC、日体協、JSAD加盟・準加盟団体におけるスポーツ紛争の予防及び迅速・円滑な解決に向けた取組が推進される	JOC、日体協及びJSAD	JOC、日体協、JSAD加盟・準加盟団体におけるスポーツ紛争の予防及び迅速・円滑な解決に向けた取組が推進されたか	JOC、日体協、JSAD加盟・準加盟団体におけるスポーツ紛争の予防及び迅速・円滑な解決に向けた取組の推進状況	※新たな調査が必要か			④



7. スポーツ界における好循環の創出に向けたトップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

最終アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
7. 連携・協働を通じたスポーツ界における好循環が創出される	トップスポーツの伸長とスポーツの裾野の拡大を促すスポーツ界における好循環の創出を目指し、トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働を推進する。	—	連携・協働を通じたスポーツ界における好循環が創出されたか	トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進状況  企業や大学に蓄積された人材やスポーツ施設、スポーツ医・科学の研究成果等を地域スポーツにおいて活用するための連携・協働の推進状況	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」/文部科学省			④
7-(1) トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働が推進される	次世代アスリートの育成と地域スポーツの推進や学校の体育に関する活動の充実等を目的とした、トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進を図る。	—	トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働が推進されたか	トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進状況	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」/文部科学省			④
7-(1)-1 トップスポーツと地域におけるスポーツの人材の好循環が創出される	国及び地方公共団体は、トップスポーツと地域におけるスポーツの人材の好循環を創出するため、地域におけるスポーツ活動の中から潜在的な能力のある次世代のアスリートに戦略的に発掘・育成する体制を整備するとともに、将来的には育成されたアスリートが、総合型クラブ等において優れた地域のスポーツ指導者となり、自身が有する技術や経験、人間的魅力をジュニアの育成や地域貢献等に還元し、あわせて自らの指導者としてのスキルアップを図るという流れを作り出すことにより人材の好循環のサイクルを確立する。	国及び地方公共団体	トップスポーツと地域におけるスポーツの人材の好循環が創出されたか	トップスポーツと地域におけるスポーツの人材の好循環のサイクルの創出状況	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」/文部科学省			④
7-(1)-2 「デュアルキャリア」についての意識啓発が進む	国は、トップアスリートや、スポーツ指導者、スポーツ団体に対して、トップアスリートとしてのアスリートライフ(パフォーマンスやトレーニング)に必要な環境を確保しながら、現役引退後のキャリアに必要な教育や職業訓練を受け、将来に備えるという「デュアルキャリア」についての意識啓発を行うとともに、独立行政法人日本スポーツ振興センター、スポーツ団体、大学等と連携し、競技引退後の奨学金等による支援や企業、総合型クラブ、学校等への紹介・斡旋等アスリートのスポーツキャリア形成のための支援を推進する。	国	「デュアルキャリア」についての意識啓発が進んだか	「デュアルキャリア」についての意識啓発状況	「競技者・指導者等のスポーツキャリア形成支援事業」/文部科学省		「デュアルキャリアに関する調査研究」は平成25年度実施中。	④
7-(1)-2 アスリートのスポーツキャリア形成のための支援が推進される	国は、トップアスリートや、スポーツ指導者、スポーツ団体に対して、トップアスリートとしてのアスリートライフ(パフォーマンスやトレーニング)に必要な環境を確保しながら、現役引退後のキャリアに必要な教育や職業訓練を受け、将来に備えるという「デュアルキャリア」についての意識啓発を行うとともに、独立行政法人日本スポーツ振興センター、スポーツ団体、大学等と連携し、競技引退後の奨学金等による支援や企業、総合型クラブ、学校等への紹介・斡旋等アスリートのスポーツキャリア形成のための支援を推進する。	国	アスリートのスポーツキャリア形成のための支援が推進されたか	アスリートのスポーツキャリア形成のための支援状況	「競技者・指導者等のスポーツキャリア形成支援事業」/文部科学省		「デュアルキャリアに関する調査研究」は平成25年度実施中。	④
7-(1)-3 トップアスリートの指導者としての資質が向上する	スポーツ団体においては、トップアスリート等のスポーツキャリア形成の一環として、大学と連携し、トップアスリートが指導者としての資質向上を図るための支援を行うとともに、地方公共団体と連携し、トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を総合型クラブや学校等へ派遣することが期待される。	スポーツ団体	トップアスリートの指導者としての資質が向上したか	トップアスリートの指導者としての資質の向上のための支援状況	※新たな調査が必要か			④
7-(1)-3 トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等が総合型クラブや学校等へ派遣される	スポーツ団体においては、トップアスリート等のスポーツキャリア形成の一環として、大学と連携し、トップアスリートが指導者としての資質向上を図るための支援を行うとともに、地方公共団体と連携し、トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を総合型クラブや学校等へ派遣することが期待される。	スポーツ団体	トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等が総合型クラブや学校等へ派遣されたか	総合型クラブや学校等へ派遣されたトップアスリート数	「子どもの運動・スポーツ指導者の意識等に関する調査」(2011)/笹川スポーツ財団		日本体育協会が毎年開催しているスポーツ少年団指導者全国研究大会および、全国各地で開催されるスポーツ少年団認定育成員研修会に参加する指導者698人(男性:588人、女性:106人)を対象	①
7-(1)-4 広域市町村圏に拠点クラブが育成される	国は、充実した活動基盤を持つ拠点となる総合型クラブ(「拠点クラブ」)を、地域住民が身近にスポーツを行うことができる地理的な距離を考慮し、広域市町村圏(全国300箇所程度)を目安として育成し、拠点クラブにトップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者を配置し、周辺地域のクラブや学校の体育に関する活動等を対象に巡回指導等を実施する体制を整備する。	国	広域市町村圏に拠点クラブが育成されたか	拠点クラブの設置数	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」/文部科学省			①
7-(1)-4 優れたスポーツ指導者が周辺地域のクラブや学校の体育に関する活動等を対象に巡回指導等を実施する体制が整備される	国は、充実した活動基盤を持つ拠点となる総合型クラブ(「拠点クラブ」)を、地域住民が身近にスポーツを行うことができる地理的な距離を考慮し、広域市町村圏(全国300箇所程度)を目安として育成し、拠点クラブにトップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者を配置し、周辺地域のクラブや学校の体育に関する活動等を対象に巡回指導等を実施する体制を整備する。	国	優れたスポーツ指導者が周辺地域のクラブや学校の体育に関する活動等を対象に巡回指導等を実施する体制が整備されたか	優れたスポーツ指導者が周辺地域のクラブや学校の体育に関する活動等を対象に巡回指導等を実施する体制の整備状況	「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」/文部科学省			④
7-(1)-5 トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を活用し、総合型クラブの活動や学校の体育に関する活動等が支援される	地方公共団体においては、トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を活用し、総合型クラブの活動や学校の体育に関する活動等を支援することが期待される。その際、地域のスポーツ活動全体をコーディネートするスポーツ推進委員会を活用することにより効果的・効率的に総合型クラブや学校にスポーツ指導者等を派遣することが期待される。	地方公共団体	トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を活用し、総合型クラブの活動や学校の体育に関する活動等が支援されたか	トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者等を活用し、総合型クラブの活動や学校の体育に関する活動等に対する支援状況(スポーツ推進委員のコーディネーターとしての活用状況もあわせて)			日本体育協会が毎年開催しているスポーツ少年団指導者全国研究大会および、全国各地で開催されるスポーツ少年団認定育成員研修会に参加する指導者698人(男性:588人、女性:106人)を対象	④
7-(1)-6 専門性を有するトップアスリート等を積極的に活用し、住民のスポーツへの参加機運を高める優れたスポーツ指導者が確保される	総合型クラブ等地域スポーツクラブにおいては、住民のスポーツへの参加機運を高める優れたスポーツ指導者を確保するため、専門性を有するトップアスリート等を積極的に活用することが期待される。	総合型クラブ等地域スポーツクラブ	専門性を有するトップアスリート等が積極的に活用され、住民のスポーツへの参加機運を高める優れたスポーツ指導者が確保されたか	トップアスリートが指導者として配置されている総合型地域スポーツクラブ数	「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」/文部科学省(平成25年度)		平成23年度と24年度に実施。総合型地域スポーツクラブを育成している市区町村、総合型地域スポーツクラブ及び創設準備中のクラブ配布数:3048、回収数:2712、回収率:89.0%(平成24年度調査)	①
7-(1)-7 トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者が学校で活用される	国及び地方公共団体は、平成24年度から中学校で必修となる武道等の指導の充実や、学校において専門的な指導を行うことができるスポーツ指導者の不足を補い、体育の授業や運動部活動の充実を図るため、地域スポーツクラブや関係団体等と連携し、トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者を学校で活用することを推進する。	国及び地方公共団体	トップアスリート等としての経験を有する優れたスポーツ指導者が学校で活用されたか	運動部活動への外部人材活用状況(国公私立中学校)	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(平成21年度)	平成21年度実績よりも増加する ・運動部活動への外部人材を活用している割合:72.2%	日本体育協会が毎年開催しているスポーツ少年団指導者全国研究大会および、全国各地で開催されるスポーツ少年団認定育成員研修会に参加する指導者698人(男性:588人、女性:106人)を対象	④
7-(1)-8 小学校体育活動コーディネーターの派遣体制の整備が進む	国は、地域での教育支援体制を強化するため、地域のスポーツ指導者を活用するなどして、小学校全体の体育の授業等を計画したり、担任とチームティーチングで体育の授業に取り組む人材(小学校体育活動コーディネーター)の派遣体制の整備を支援する。	国	小学校体育活動コーディネーターの派遣体制の整備が進んだか	小学校の運動やスポーツに関する活動への外部人材活用状況(国公私立小学校)	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(平成22年度)	平成22年度実績よりも増加する ・運動部活動への外部人材を活用している割合:41.6%		④



7. スポーツ界における好循環の創出に向けたトップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進

(指標設定パターン)

- ① :アウトカム表現の具体的な成果が明確である場合
- ② :該当するスポーツ基本計画の原文に具体的な成果の例示がなされている場合
- ③ :スポーツ基本計画の文言を大きく踏み越えない形で指標が検討できる場合
- ④ :パターン①～③に該当しない場合

アウトカム	スポーツ基本計画	実施主体	指標(理念形)	指標(具体形)	情報ソース/調査主体	評価基準(目標値等)	備考(指標関連)	設定パターン
直接アウトカム	7-(1)-9 ジュニア期において、個々のアスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成にも配慮した適切な支援がなされる	ジュニアアスリート育成に関わるスポーツ指導者、スポーツ団体、保護者、地方公共団体及び学校等	ジュニア期において、個々のアスリートの特性や発達段階、学業とのバランスや本人のキャリア形成にも配慮した適切な支援がなされているか	ジュニア期のアスリートに対する長期的な視点に立った支援の状況	※新たな調査が必要か			④
中間アウトカム	7-(2) 地域スポーツと企業・大学等が連携する	企業や大学に蓄積された人材やスポーツ施設、スポーツ医・科学の研究成果等を地域スポーツにおいて活用するための連携・協働の推進を図る。	地域スポーツに、企業や大学に蓄積されている人材や施設、スポーツ医・科学の研究成果が活用するための連携・協働が推進されたか	企業や大学に蓄積された人材やスポーツ施設、スポーツ医・科学の研究成果等を地域スポーツにおいて活用するための連携・協働の推進状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省			④
直接アウトカム	7-(2)-1 地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するため、地域スポーツクラブと地元の企業や大学とが連携・協働する	国は、地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するために、例えば、企業や大学による地域スポーツクラブ向けの公開(寄附)講座や講習会等の開催等、地域スポーツクラブと地元の企業や大学との連携・協働の取組を支援する。	国	地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するため、地域スポーツクラブと地元の企業や大学との連携・協働が実現したか	地域スポーツにおけるスポーツ指導者やクラブマネージャー等の優れた人材を確保するための地域スポーツクラブと地元の企業や大学との連携・協働の取組に対する支援状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省		④
直接アウトカム	7-(2)-2 大学等での研究成果や人材が地域スポーツで活用される	国は、健康者と障害者が同じ場所でスポーツを行うための方法や、スポーツ障害・事故防止策、地域の活性化につながるスポーツ・レクリエーションプログラム等について、大学等での研究成果や人材を広く地域スポーツに活用するための取組を推進する。	国	大学等での研究成果や人材が地域スポーツで活用されたか	大学等での研究成果や人材を広く地域スポーツに活用するための取組の推進状況	「健康者と障害者のスポーツ・レクリエーション活動連携推進事業」/文部科学省 「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省		④
直接アウトカム	7-(2)-3 スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体・地元企業・大学と連携・協働する	地方公共団体においては、スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体だけでなく、地元企業(地域のスポーツチームを有する地元の企業を含む)や大学と連携・協働することが期待される。また、拠点クラブによる地元の企業や大学との連携・協働を推進することが期待される。	地方公共団体	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、スポーツ団体・地元企業・大学と連携・協働したか	スポーツを地域振興に積極的に活用するためのスポーツ団体・地元企業・大学との連携・協働状況	「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」/文部科学省		④
直接アウトカム	7-(2)-3 スポーツを地域振興に積極的に活用するため、拠点クラブと地元企業・大学が連携・協働する		地方公共団体	スポーツを地域振興に積極的に活用するため、拠点クラブと地元企業・大学が連携・協働したか	スポーツを地域振興に積極的に活用するための拠点クラブと地元企業・大学の連携・協働の推進状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	7-(2)-4 スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるため、行政と企業、スポーツ団体等が連携・協働する	国及び地方公共団体は、例えばスポーツツーリズムによる地域の活性化を目的とする連携組織(いわゆる「地域スポーツコミッション」)等の設立を推進するなど、スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるため、行政と企業、スポーツ団体等との連携・協働を推進する。	国及び地方公共団体	スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるため、行政と企業、スポーツ団体等が連携・協働したか	スポーツを地域の観光資源とした特色ある地域づくりを進めるための行政と企業、スポーツ団体等の連携・協働状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	7-(2)-5 地方公共団体や大学等との連携・協働により、スポーツを通じた地域貢献活動が実施される	企業においては、地方公共団体や大学等との連携・協働により、スポーツ医・科学研究や人材の交流、施設の開放等スポーツを通じた地域貢献活動を実施することが期待される。	企業	地方公共団体、大学等との連携・協働により、スポーツを通じた地域貢献活動が実施されているか	地方公共団体や大学等との連携・協働によるスポーツを通じた地域貢献活動の実施状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	7-(2)-6 地方公共団体や企業等との連携・協働により、スポーツを通じた地域貢献活動が実施される	大学においては、地方公共団体や企業等との連携・協働により、スポーツ医・科学研究や人材の交流、施設の開放、総合型クラブの運営や地元のジュニアアスリートの発掘・育成、スポーツ指導者等の養成等スポーツを通じた地域貢献活動を実施することが期待される。	大学	地方公共団体や企業等との連携・協働により、スポーツを通じた地域貢献活動が実施されているか	地方公共団体や企業等との連携・協働によるスポーツを通じた地域貢献活動の実施状況	※新たな調査が必要か		④
直接アウトカム	7-(2)-7 学生によるスポーツボランティア活動が活発化する	大学においては、学生によるスポーツボランティア活動を支援することが期待される。	大学	学生によるスポーツボランティア活動が活発化したか	学生によるスポーツボランティア活動に対する支援状況	※新たな調査が必要か		④